Extensa 5510/5510Z/5200 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Extensa 5510/5510Z/5200 シリーズユーザーズマニュアル
初版 : 2007 年 02 月

このドキュメントに記載されている情報は、事前の通知なしに、定期的に改訂や変更することがあります。これらの変更は、新しい版のマニュアルや、補足ドキュメントあるいは出版物に収録されます。弊社は、このドキュメントの内容に関して、明示的または黙示的に表明または保証するものではなく、商品性および特定目的への適合性の黙示的保証を含め、いかなる保証もいたしかねます。

次の欄にモデル番号、シリアル番号、購入日、購入店を記入してください。シリアル番号とモデル番号は、コンピュータに貼ってあるラベルに記載されています。装置についてのお問い合わせの際には、シリアル番号、モデル番号、購入情報をお知らせください。

Extensa 5510/5510Z/5200 シリーズノートブックコンピューター

モデル番号 : ___________________________________

シリアル番号 : _________________________________

購入日 : ______________________________________

購入場所 : ____________________________________

本製品を安全かつ快適にお使いいただくために

安全に関するご注意

以下の内容を良くお読み頂き、指示に従ってください。この文書は将来いつでも参照できるように保管しておいてください。本製品に表示されているすべての警告事項および注意事項を遵守してください。

製品のお手入れを始める前に、電源を切ってください。

本製品を清掃するときは、電源コードをコンセントから引き抜いてください。液体クリーナーまたはエアゾールクリーナーは使用しないでください。水で軽く湿らせた布を使って清掃してください。

装置取り外しの際のプラグに関するご注意

電源コードを接続したり、外したりする際は、次の点にご注意ください。

コンセントに電源コードを接続する前に、電源ユニットを装着してください。

コンピュータから電源ユニットを外す前に、電源コードを外してください。

システムに複数の電源が接続されている場合は、電源からすべての電源コードを外してください。

アクセスに関するご注意

電源コードを接続するコンセントは、装置からできるだけ近く、簡単に手が届く場所にあることが理想的です。装置から電源を外す場合は、必ずコンセントから電源コードを外してください。

PCMCIA & Express Slot のダミーコードに関するご注意

このコンピュータには PCMCIA & Express スロットにプラスチックのダミー (偽装品) が装着されています。これはスロットをホコリや金属物質、またはその他の粒子から保護するためのものです。PCMCIA カードや Express Card をスロットに挿入していない場合は、このダミーをご使用ください。

音量に関するご注意

聴覚障害を引き起こさないために、次の指示に従ってください。

- 音量を上げるときには、適度なレベルになるまで少しずつ音量を調整してください。
- 耳が音に慣れた後は、音量を上げないでください。
- 長時間高音量で音楽を聴かないでください。
- 周囲のノイズを遮断しようとして、それ以上に高音で音楽を聴かないでください。
- 近くで人が話している声が聞こえない程のレベルに音量を上げないでください。

警告

- 本製品が水溶液に触れるおそれのある所で使用しないでください。
- 本製品は、安定したテーブルの上に置いてください。不安定な場所に設置すると製品が落下して、重大な損傷を招く恐れがありますのでご注意ください。
- スロットおよび通気孔は通気用に設けられています。これによって製品の確実な動作が保証され、過熱が防止されています。これらをふさいだり、カバーをかけたりしないでください。従って、ベッド、ソファーなどの不安定な場所に設置して、これらがふさがることがないようにしてください。本製品は、暖房器の近くでは絶対に使用しないでください。また、適切な通風が保証されないかぎり、本製品をラックなどに組み込んで使用することは避けてください。
- キャビネットのスロットから物を押し込まないでください。高圧で危険な個所に触れたり部品がショートしたりして、火災や感電の危険を招く恐れがあります。
- 内部パーツが破損したり、バッテリー液が漏れたりする場合がありますので、本製品は必ず安定した場所に設置してください。
- スポーツ中、ジムトレーニング中、あるいは振動の強い環境で使用すると、予想しない電源ショートが発生したり、ルーター装置、HDD、光学ドライブなどが故障したり、あるいはリチウムバッテリーが爆発したりする危険性があります。

電力の使用

- ラベルに表示されている定格電圧の電源をご使用ください。ご不明な点がある場合は、弊社のカスタマーサービスセンターまたは現地の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードの上に物を置かないでください。また、電源コードは踏んだり引っ掛けやすいところに配置しないでください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品が定格電流の合計の許容範囲を超えないようにご注意ください。
- 複数の装置を 1 つのコンセントやストリップ、ソケットに接続すると負荷がかかりすぎてしまいます。システム全体の負荷は、支路の 80% を目安にこれを超えないようにしてください。電源ストリップを使用する場合は、電源ストリップの入力値の 80% を越えないようにしてください。
- 本製品のACアダプタには3線接地プラグが付いています。このプラグは接地されたコンセントでしか使用できません。AC アダプタのプラグを差し込む前に、コンセントが正しく接地されていることを確認してください。接地されていないコンセントには挿入しないでください。詳細は、電気技師にお尋ねください。

警告！接地ピンは安全対策用に設けられています。正しく接地されていないコンセントを使用すると、電気ショックや負傷の原因となります。

注意：接地ピンは、本製品とその近くにある他の電気装置との干渉により生じるノイズを防止する役割も果たします。

- 専用の電源ケーブルを使用してください (アクセサリーボックスに入っています)。差し込み / 引き抜き可能タイプ：UL/CSA 認証、SVT タイプ、最小規格電流電圧 7A 125V、VDE 等の認証。最長 4.6 メートルです。

補修

お客様ご自身で修理を行わないでください。本製品のカバーを開けたりはずしたりすると、高圧で危険な個所に触れたりその他の危険にさらされるおそれがあります。本製品の修理に関しては、保証書に明示されている保守サービス会社にお問い合わせください。

次の場合、本製品の電源を OFF にし、コンセントからプラグを引き抜き、保証書に明示されている保守サービス会社にご連絡ください。

- 電源コードまたはプラグが損傷したり擦り切れたりしたとき。
- 液体が本製品にこぼれたとき。
- 本製品が雨や水にさらされたとき。
- 本書の指示に従っても本製品が正常に動作しないとき。ユーザは、操作指示として述べられている個所だけを調整してください。それ以外の部分を間違って調整した場合、障害が生じ、正常動作の状態に戻すまで必要以上に時間がかかることがありますのでご注意ください。
- 本製品を落としたとき、またはケースが損傷したとき。
- 本製品に問題が生じ、サービスを必要とするとき。

注意：取り扱い説明書に記載されている場合を除き、その他のパーツを無断で調整するとパーツが破損する場合があります。その場合、許可を受けた技術者が補修する必要があるため正常の状態に戻すまでに時間がかかります。

電池の交換

ノート PC シリーズはリチウムバッテリーを使用しています。電池を交換する場合は、必ず本製品に付属している電池と同じタイプのものを使用してください。タイプの異なるバッテリーを使用すると、火災や爆発の危険が生じることがあります。

警告！バッテリーを誤って使用されますと爆発の危険があります。分解したり、火に投げ入れたりしないでください。バッテリはお子様の手の届かないところに保管し、使用済みバッテリは速やかに廃棄してください。使用済み電池は、お住まい地域の規定にしたがって処理してください。

電話回線

- 本製品を修理したり、解体したりする前に、必ずすべての電話回線をソケットから外してください。
- 天候が非常に悪いときには､電話回線 (コードレスタイプを除く) のご使用は控えてください。落雷による感電の原因となります。

警告 ! パーツを追加したり、交換したりする場合は、安全のために必ず互換性があるパーツをお使いください。オプションパーツの購入については、販売店にお尋ねください。

その他の安全のためのご注意

この装置およびそのアクセサリ類には小さいパーツが含まれている場合があります。これらは小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

操作環境

警告 ! 安全のために、次のような状況でラップトップコンピュータを使用する場合はワイヤレス装置や無線装置をすべて切ってください。これらの装置とは次のものを含みますが、それだけに限りません。無線 LAN (WLAN)、ブルートゥース、3G。

お住まい地域の規定にしたがってください。また使用が禁止されている場所または干渉や危険を引き起こす可能性がある場所では、必ず装置の電源を切ってください。装置は必ず正常な操作位置でご使用ください。この装置は正常な状態で使用するとき RF 被爆規定に準拠します。装置とアンテナは使用者から 1.5 センチ以上離れた場所に設置してください (下図参照)。金属は絶対に使用せず、装置は上記に記載した条件で設置してください。データファイルやメッセージを転送するには、ネットワーク接続の状態が良くなければなりません。場合によっては、接続が使用できるようになるまでデータファイルやメッセージの転送が遅れる場合があります。転送が完了するまで、上記の距離に関する指示に従ってください。装置の一部は磁気になっています。装置が金属を引き付ける場合がありますので、聴覚保護装置をお使いの方は、聴覚保護装置を使用した耳にこの装置を当てないでください。

装置の近くにクレジットカードやその他の磁気記憶装置を置かないでください。それらに保管されている情報が消去される場合があります。

医療装置

ワイヤレス電話を含む無線通信装置を操作すると、保護が不十分な医療装置の機能に障害を与える恐れがあります。それらが外部無線周波から適切に保護されているかどうかについて、またその他のご質問については、医師または医療装置メーカーにお尋ねください。医療施設内で装置の電源を切ることが指示されている場合は、その指示にしたがってください。病院や医療施設では、外部無線周波の影響を受けやすい装置を使用している場合があります。

ペースメーカー：ペースメーカーの製造元は、ペースメーカーとの干渉を防止するために、ワイヤレス装置とペースメーカーの間に 15.3 センチ以上の距離を置くよう推奨しています。独立したリサーチ機関、およびワイヤレス技術リサーチ機関も同様の推奨をしています。ペースメーカーをご使用の方は、次の指示にしたがってください。

- 装置とペースメーカーの間には必ず 15.3 センチ以上の距離を保ってください。
- 装置の電源が入っているときには、ペースメーカーの近くに装置を置かないでください。干渉が生じていることが予想される場合は、装置の電源を切り、別の場所に保管してください。

聴覚補助装置：デジタル無線装置の中には、聴覚補助装置と干渉を起こすものがあります。干渉を起こす場合は、サービスプロバイダにお問い合わせください。

乗り物

無線周波信号は、電子燃料注入システム、電子滑り止め、ブレーキシステム、電子速度制御システム、エアバッグシステムなどのモーター自動車に不正に装着された電子システムや、防止が不十分な電子システムに影響を与える場合があります。詳細については、自動車または追加した装置のメーカーまたはその代理店にご確認ください。装置の補修、および自動車への装置の取り付けは指定された技術者が行ってください。補修や装着は正しく行わなければ大変危険であり、装置に付帯された保証を受けることができなくなります。自動車の無線装置はすべて、正しく装着されていることと、正常に作動していることを定期的にチェックしてください。装置、そのパーツ、またはアクセサリ類と同じ場所に可燃性液体、ガス、あるいは爆発の危険性がある素材を一緒に保管したり、運送したりしないください。エアバッグが搭載された自動車は強い衝撃を受けるとエアバッグが膨らみます。エアバックの上またはエアバッグが膨らむ場所に無線装置 (装着済みまたは携帯用を含む) などを設置しないでください。車内に無線装置が正しく装着されておらず、エアバッグが作動してしまった場合は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。飛行機内でこの装置を使用することは禁止されています。搭乗前に装置の電源を切ってください。機内で無線電話装置を使用すると、飛行機の操縦に危害を与えたり、無線電話ネットワークを中断させたりする場合があり、法律により禁止されている場合もあります。

爆発の可能性がある環境

爆発の危険性がある場所では、かならず装置の電源を切り、表示されている注意や指示にしたがってください。爆発の危険性がある場所とは、通常自動車のエンジンを切るよう指示される場所を含みます。このような場所でスパークすると爆発や火災の原因となり、身体に傷害を与えたり、死亡に至る場合もあります。ガソリンスタンドの近くなど、燃料補給エリアでは装置の電源を切ってください。燃料補給所、貯蔵所、配送エリア、化学工場、爆発性の作業が行われている場所では、無線装置の使用に関する規定にしたがってください。爆発の危険性がある場所には、通常 (ただし必ずではありません) そのことが明記されています。そのような場所とは、船舶の船室、化学薬品の運送または貯蔵施設、液体石油ガス (プロパンガスまたはブタンガス) を使用する自動車、粒子、ホコリ、あるいは金属粉末などの化学物質や粒子を空中に含む場所などが含まれます。

緊急電話

警告：この装置から緊急電話を掛けることはできません。緊急電話は携帯電話かその他の電話システムからお掛けください。

破棄について

この電子装置は家庭用ゴミとして廃棄しないでください。地球環境を保護し、公害を最低限に留めるために、再利用にご協力ください。WEEE (Waste from Electrical and Electronics Equipment) 規定についての詳細は、
http://global.acer.com/about/environmental.htm をご参照ください。

水銀についての注意

LCD/CRT モニタまたはディスプレイを含むプロジェクタまたは電子製品：

本製品に使用されているランプには水銀が含まれているため、お住まい地域のゴミ処理に関する規定、条例、法律に従って再利用または処理してください。詳しくは、Electronic Industries Alliance にお問い合わせください。www.eiae.org ランプの破棄については、www.lamprecycle.org をご覧ください。

ENERGY STAR は製品の品質や機能性を犠牲にすることなく、コスト効果の高い方法で人々が環境を保護できるように設けられた政府プログラム（公共 / 個人とのパートナーシップ）です。ENERGY STAR ロゴが記載された製品は、米国環境保護庁（EPA）および米国エネルギー部（EPA）により設定された徹底的な省エネルギー規定に準拠し、地球温暖化を防止します。一般家庭において、家電製品に使用される電気全体の 75% が製品の電源を切っている間に消費されています。一方 ENERGY STAR プログラムに参加している家電製品は、従来の製品と比較して 50% 以上もエネルギーを節約することができます。詳しくは、http://www.energystar.gov および http://www.energystar.govpowermangement をご参照ください。

ENERGY STAR パートナーとして、Acer Inc. は省エネルギーをめざし、本製品を ENERGY STAR 規定に準拠させました。

本製品には省電力機能が備わっています。

- コンピュータが 15 分以上を無作動の状態が続くと、ディスプレイがスリープモードに入ります。
- コンピュータが 30 分以上を無作動の状態が続くと、コンピュータがスリープモードに入ります。
- コンピュータをスリープモードから回復させるには電源ボタンを押します。
- Acer ePower Management を使用すると、これ以外の省電力設定も行うことができます。

気持ちよくお使いいただくために

長時間コンピュータを操作すると、目や頭が痛くなる場合があります。また身体的な障害を被る場合もあります。長時間に及ぶ操作、姿勢の悪さ、作業習慣の悪さ、ストレス、不適切な作業条件、個人の健康状態、あるいはその他の要素によって、身体的な障害が生じる確率は高くなります。

コンピュータは正しく使用しなければ、手根管症候群、腱炎、腱滑膜炎、その他の筋骨格関連の障害を引き起こす可能性があります。手、手首、腕、肩、首、背中に次のような症状が見られる場合があります。

- 麻痺、ヒリヒリ、チクチクするような痛み
- ズキズキする痛み、疼き、触ると痛い
- 苦痛、腫れ、脈打つような痛さ
- 凝り、緊張
- 寒気、虚弱

このような症状が見られたり、その他の症状が繰り返しまたは常にある場合、またはコンピュータを使用すると生じる痛みがある場合は、直ちに医者の指示に従ってください。

次のセクションでは、コンピュータを快適に使用するためのヒントを紹介します。

心地よい作業態勢に整える

最も心地よく作業ができるように、モニタの表示角度を調整したり、フットレスを使用したり、椅子の高さを調整してください。次のヒントを参考にしてください。

- 長時間同じ姿勢のままでいることは避けてください。
- 前屈みになりすぎたり、後ろに反りすぎたりしないようにしてください。
- 足の疲れをほぐすために、定期的に立ち上がったり歩いたりしてください。
- 短い休憩を取り首や肩の凝りをほぐしてください。
- 筋肉の緊張をほぐしたり、肩の力を抜いたりしてください。
- 外部ディスプレイ、キーボード、マウスなどは快適に操作できるように適切に設置してください。
- 文書を見ている時間よりもモニタを見ている時間の方が長い場合は、ディスプレイを机の中央に配置することで首の凝りを最小限に留めることができます。

視覚についての注意

長時間モニタを見たり、合わない目がねやコンタクトレンズを使用したり、グレア、明るすぎる照明、焦点が合わないスクリーン、小さい文字、低コントラストのディスプレイなどは目にストレスを与える原因となります。次のセクションでは、目の疲れをほぐすためのヒントを紹介します。

目

- 頻繁に目を休ませてください。
- モニタから目を離して遠くを見ることによって目を休ませてください。
- 頻繁に瞬きをするとドライアイから目を保護することができます。

ディスプレイ

- ディスプレイは清潔に保ってください。
- ディスプレイの中央を見たときに若干見下ろす形になるように、ディスプレイの上端よりも頭の位置が高くなるようにしてください。
- ディスプレイの輝度やコントラストを適切に調整することにより、テキストの読みやすさやグラフィックの見易さが向上されます。
- 次のような方法によってグレアや反射を防止してください。
    - 窓や光源に対して横向きになるようにディスプレイを設置してください。
    - カーテン、シェード、ブラインドなどを使って室内の照明を最小化してください。
    - デスクライトを使用してください。
    - ディスプレイの表示角度を調整してください。
    - グレア縮減フィルタを使用してください。
    - ディスプレイの上部に厚紙を置くなどしてサンバイザーの代わりにしてください。
- ディスプレイを極端な表示角度で使用することは避けてください。
- 長時間窓の外を眺めるなど、明るい場所を見つめたままにしないでください。

正しい作業習慣を身に付ける

正しい作業習慣を身に付けることによって、コンピュータ操作が随分楽になります。

- 定期的かつ頻繁に短い休憩を取ってください。
- ストレッチ運動をしてください。
- できるだけ頻繁に新鮮な空気を吸ってください。
- 定期的に運動をして身体の健康を維持してください。

警告！ソファーやベッドの上でコンピュータを操作することはお薦めしません。どうしてもその必要がある場合は、できるだけ短時間で作業を終了し、定期的に休憩を取ったりストレッチ運動をしたりしてください。

注意：詳しくは、**AcerSystem ユーザーガイドの 95 ページの " 規制と安全通知 "** を参照してください。

始めに

この度は、Acer ノートブック PC をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ガイド

本製品を快適にご使用いただくために、次のガイドが提供されています。

初めての使用 ... は、本 PC の設置について説明します。

ユーザーズマニュアルは、本 PC を生産的に使用するための方法を説明します。**AcerSystem User's Guide** は、本 PC についてわかりやすく説明しておりますので、良くお読み頂き、指示に従ってください。このガイドには、システムユーティリティ、データ復元、拡張オプション、トラブルシューティングなどの詳細情報を記載しております。また、このノート PC の保証、一般規制、安全規定についても記載しています。マニュアルを印刷する必要がある場合、ユーザーズマニュアルは PDF (Portable Document Format) ファイルで提供されています。以下の手順に従ってください。

1. **スタート**、**プログラム**、**Acer System** をクリックしてください。
2. **AcerSystem User's Guide** をクリックしてください。

注意：ファイルを表示するには、Adobe Reader が必要となります。本 PC に Adobe Reader がインストールされていない場合、**AcerSystem User's Guide** をクリックすると Adobe Reader セットアッププログラムを実行します。画面の指示に従って、インストールしてください。Adobe Reader の使い方については、**ヘルプとサポート**メニューにアクセスしてください。

本 PC の取り扱いと使用に関するヒント

本 PC の電源を ON または OFF にする

コンピュータの電源を入れるには、LCD スクリーンの下にある簡単起動ボタンの横の電源ボタンを押してください。 電源ボタンの位置は、**15 ページの " フロント部 (開いた状態)"** を参照してください。

本 PC の電源を OFF にするには、次の操作のどれかを行ってください。

- Windows のシャットダウン機能

  [**スタート**] をクリックした後で、[**シャットダウン**] をクリックします。

- 電源ボタン

  ディスプレイカバーを閉じるか、またはスリープホットキー **<Fn> + <F4>** を押してシャットダウンすることもできます。

注意： 通常の方法で本 PC の電源を OFF にできない場合は、電源ボタンを 4 秒以上押してください。本 PC の電源を入れ直す場合は、最低 2 秒間待ってください。

本 PC の取り扱い

本 PC は、次の点に注意して取り扱ってください。

- 直射日光に当てないでください。また、暖房機などの熱を発する機器から放してお使いください。
- 0 °C (32 °F) 以下または 50 °C (122 °F) 以上の極端な温度は避けてください。
- 磁気に近づけないでください。
- 雨や湿気にさらさないでください。
- 液体をかけないでください。
- 強いショックを与えたり、激しく揺らしたりしないでください。
- ほこりや塵を避けてください。
- 本 PC の上には、絶対にものを置かないでください。
- ディスプレイを乱暴に閉めないでください。
- 本 PC は、安定した場所に設置してください。

AC アダプターの取り扱い

AC アダプターは、次のように取り扱ってください。

- その他のデバイスに接続しないでください。
- 電源コードの上に乗ったり、ものを置いたりしないでください。人の往来が多いところには、電源コードおよびケーブルを配置しないでください。
- 電源コードをはずすときは、コードではなくプラグを持ってはずしてください。
- 延長コードを使うときは、延長コードに接続された電気製品の定格電流の合計が延長コードに表示された許容の定格電流以下になるように注意してください。また、コンセントに差し込んだすべての製品の定格電流の合計が超えないように注意してください。

バッテリーパックの取り扱い

バッテリーパックは、次のように取り扱ってください。

- バッテリーパックは、同じタイプのものに交換してください。バッテリーをはずしたり交換したりするときは、本 PC の電源を OFF にしてください。
- 燃やしたり解体したりしないでください。子供の手に届かないところに保管してください。
- バッテリーは、現地の規則に従って正しく処理またはリサイクルしてください。

清掃とサービス

本 PC の清掃は、以下の手順に従ってください。

1. 本 PC の電源を OFF にして、バッテリーパックをはずしてください。
2. AC アダプターをはずしてください。
3. 柔らかい布で本体を拭いてください。液体またはエアゾールクリーナは、使用しないでください。

次の状況が発生した場合 :

- 本 PC を落としたとき、またはケースが損傷したとき
- 本 PC が正常に動かないとき

44 ページの "FAQ" を参照してください。

目次

Acer Empowering Technology

Empowering Technology ツールバーからは、頻繁に使用する機能に簡単にアクセスしたり、新しい Acer システムを管理したりすることができます。デフォルトにより画面の上部隅に表示され、次のような便利なユーティリティを使用できるようにします。

- **Acer eNet Management** 場所毎のネットワークに導入します。
- **Acer ePower Management** はカスタマイズ可能な電源プランにより、電源の寿命を延長します
- **Acer ePresentation Management** プロジェクタに接続することにより、表示設定を簡単に調整できます。
- **Acer eDataSecurity Management** 大切なデータをパスワードと最新の暗号化アルゴリズムにより保護します。
- **Acer eLock Management** 外部ストレージメディアへのアクセスを制限します。
- **Acer eRecovery Management** データを柔軟に、安全に、そして完璧にバックアップと復元します。

注意：Windows Vista™ Starter Edition が搭載されたモデルしか、**Acer eRecovery Management** に対応していません。

- **Acer eSettings Management** システム情報にアクセスして設定を簡単に調整することができます。

詳細は、Empowering Technology ツールバーを右クリックして "**Help**" [**ヘルプ**] か "**Tutorial**" [**チュートリアル**] を選択してください。

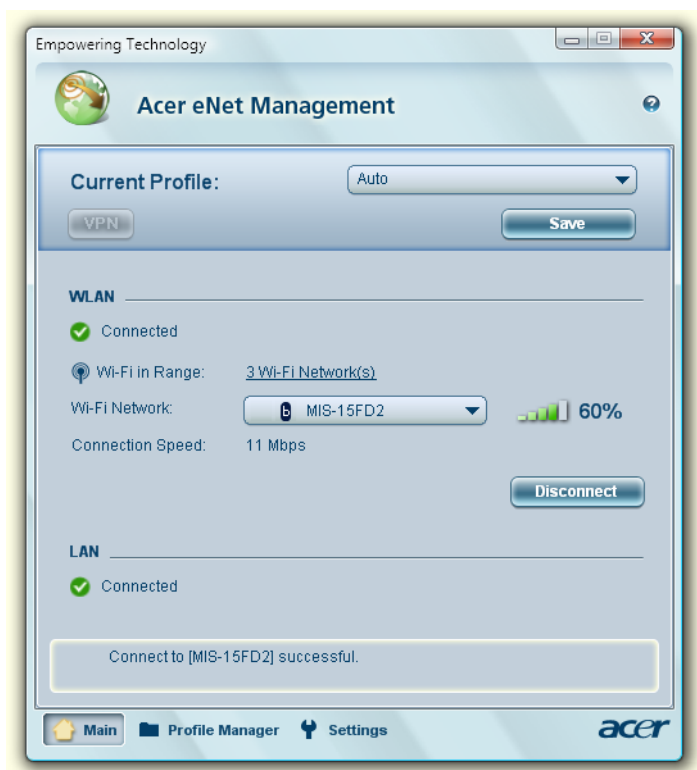
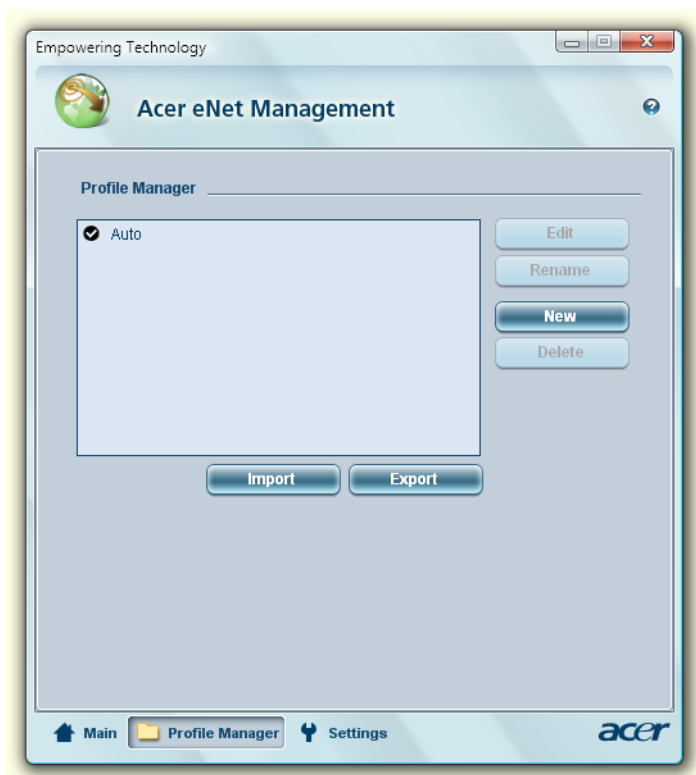
Empowering Technology パスワード

Acer eLock Management および Acer eRecovery Management を使用する前に、Empowering Technology パスワードを設定する必要があります。これを行うには、Empowering Technology ツールバーを右クリックして、"**Password Setup**" [パスワードの設定] を選択します。Empowering Technology パスワードを設定しておかなければ、初めて Acer eLock Management または Acer eRecovery Management を起動するときに、このパスワードを設定するよう要求されます。

注意：Empowering Technology パスワードを忘れてしまうと、ノートブックを再フォーマットしなければシステムを回復させる方法はありません。パスワードは確実に記憶されるか、書き留めておき、安全な場所に保管してください。

Acer eNet Management

Acer eNet Management はさまざまな場所でワイヤレスネットワークの有無に関わらず、すばやく、簡単に接続することができます。このユーティリティにアクセスするには、ノートブック上の "**Acer eNet Management**" アイコンをクリックするか、" スタート " メニューからプログラムを起動してください。またノートブックをブートしたときに、自動的に Acer eNet Management を起動するように設定することもできます。

Acer eNet Management は新しい場所に対して最高の設定を自動的に検出しますが、必要であれば設定を手動で調整することも可能です。

Acer eNet Management では特定の場所のネットワーク設定をプロファイルに保存し、ある場所から別の場所に移動したときに自動的に最も適したプロファイルを適用することができます。保管される設定には、ネットワーク接続設定（IP および DNS 設定、ワイヤレス AP の詳細など）やデフォルトのプリンタ設定などがあります。セキュリティ上の安全を考慮し、Acer eNet Management ではユーザー名とパスワード情報は保存されません。

Acer ePower Management

Acer ePower Management には、省電力オプションを設定するための分かりやすいインターフェースが備わっています。このユーティリティにアクセスするには、Empowering Technology ツールバーから "**Acer ePower Management**" を選択し、"Start"[スタート] メニューの Acer Empowering Technology　プログラムグループから選択するか、システムトレイ上の Windows 電源アイコンを右クリックして "**Acer ePower Management**" を選択してください。

電源プランの使用

Acer ePower Management には次の 3 種類の電源プランが用意されています。"Balanced" [バランス調整済み]、"High performance" [高性能]、"Power saver" [省電力]。また電源プランをカスタマイズすることもできます。電源プランの作成、切り替え、編集、削除、復元については、下記の説明をお読みください。

"On Battery" [バッテリーモー] ドと "Plugged In" [コード接続済み] モードの設定を見たり、調整したりするには、それぞれのタブをクリックしてください。Windows の電源オプションは "**More Power Options**" [他の電源オプション] をクリックすると開きます。

注意：あらかじめ定義された電源プランは削除できません。

新しい電源プランの作成：

電源プランをカスタマイズすると、自分の電源オプション設定にすばやく切り替えることができます。

1　電源プランを作成アイコンをクリックします。
2　電源プラン名を入力してください。
3　プランをカスタマイズするために、あらかじめ定義された電源プランを選択します。
4　必要であれば、コンピュータが使用するディスプレイとスリープ設定を切り替えてください。
5　"OK" をクリックして新しい電源プランを保存します。

電源プランを切り替えるには：

1　ドロップダウンリストから使用したい電源プランを選択します。
2　"**Apply**" [適用] をクリックします。

電源プランの編集：

電源プランを編集すると、［LCD brightness （LCD の明度）］や［CPU speed （CPU 速度）］などのシステム設定を調整することができます。またバッテリーの寿命を延長するために、システムコンポーネントをオン / オフにすることもできます。

1 編集したい電源プランに切り替えます。

2 必要に応じて設定を調整します。

3 **"Apply"** [適用] をクリックして新しい設定を保存します。

電源プランの削除：

現在使用中の電源プランは削除できません。アクティブな電源プランを削除するには、まず別の電源プランに切り替えてください。

1 ドロップダウンリストから削除したい電源プランを選択します。

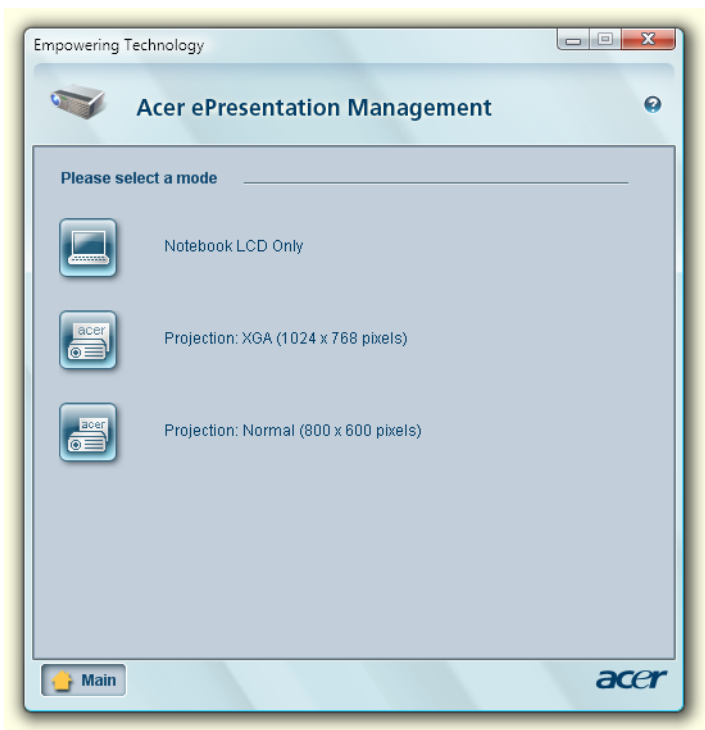
2 電源プランの削除アイコンをクリックします。

バッテリー状態

リアルタイムの予想バッテリー残量は、現在の使用量を基に計算されます。ウィンドウ上半分のパネルをご参照ください。 をクリックすると、スリープモードと休止モードでの予想されるバッテリー寿命が表示されます。

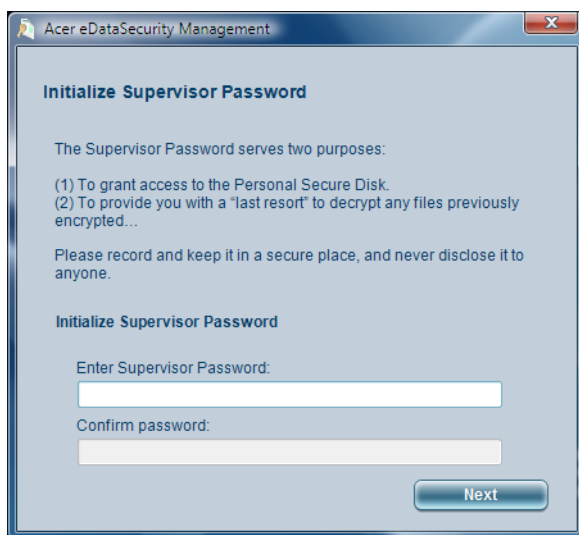
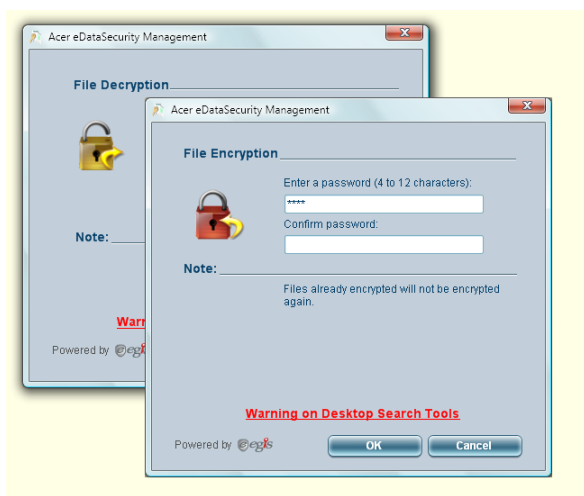
Acer ePresentation Management

Acer ePresentation Management は、ホットキー **<Fn> + < F5>** を使ってコンピュータディスプレイの画像を外付け装置やプロジェクタに投射します。システムに自動検出されるハードウェアが搭載されており、外付けディスプレイがこれに対応している場合は、外付けディスプレイをシステムに接続すると、システムディスプレイは自動的にオフになります。自動検出されないプロジェクタや外付け装置をお使いになる場合は、Acer ePresentation Management を起動して適切な画面設定を行ってください。

Empowering Technology
Acer ePresentation Management
Please select a mode
Notebook LCD Only
Projection: XGA (1024 x 768 pixels)
Projection: Normal (800 x 600 pixels)
Main
acer

注意：プロジェクタを外した後復元した解像度が正確でない場合、または Acer ePresentation Management が対応していない解像度を使用する場合は、" 画面のプロパティ " かグラフィックベンダーが提供するユーティリティを使って画面の設定を調整してください。

Acer eDataSecurity Managements

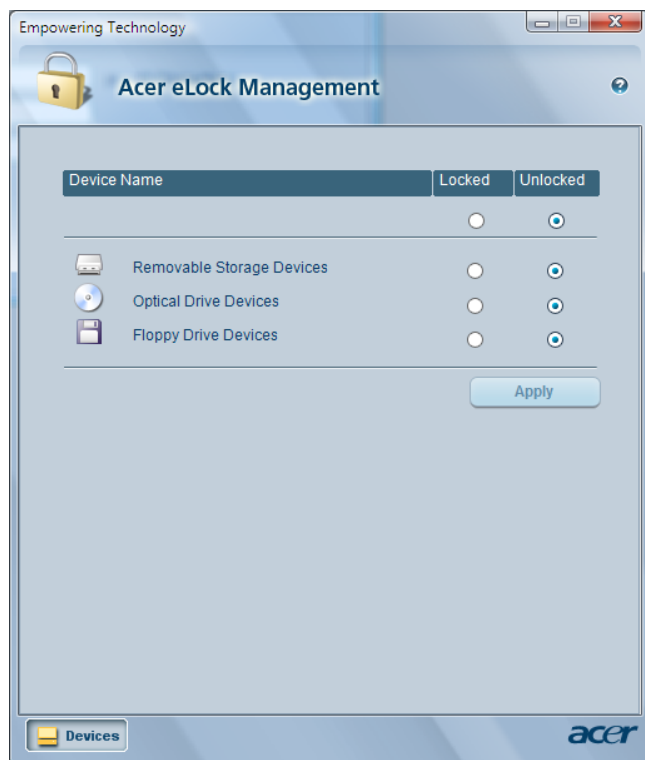
Acer eDataSecurity Management は許可されていないユーザーがファイルにアクセスするのを防止する、暗号化ユーティリティです。このユーティリティは shell 拡張子を持ち Windows エクスプローラに統合されています。したがってデータの暗号化／解読をすばやく行うことができるだけでなく、Lotus Notes や Microsoft Outlook ではその場でファイル暗号化を行うこともできます。

Acer eDataSecurity Management セットアップウィザードでスーパーバイザーパスワードとデフォルトのファイル指定パスワードを指定することができます。このファイル指定パスワードは、デフォルトでファイルを暗号化するときに使用されます。あるいは、ファイルを暗号化するときには、ファイル指定パスワードを独自に指定することも可能です。

注意：ファイルを暗号化するためのパスワードは専用のキーであり、ファイルを解読するときにシステムが必要とします。このパスワードを忘れてしまうと、スーパーバイザーパスワードを使用しなければファイルを解読することができなくなります。パスワードをどちらも忘れてしまうと、暗号化したファイルを解読することは不可能となってしまいます。**すべてのパスワードは忘れないように大切に保管しておいてください。**

Acer eLock Management

Acer eLock Management はリムーバブル データドライブ、光学ドライブ、フロッピードライブをロックし、大切なデータを盗難から防止するためのセキュリティユーティリティです。

- Removable Storage Devices［リムーバブル メモリデバイス］— USB ディスクドライブ、USB ペンドライブ、USB フラッシュドライブ、USB MP3 ドライブ、USB メモリカード リーダー、IEEE 1394 ディスクドライブ、およびシステムに接続するとファイルシステムとしてマウントされるリムーバブル ディスクドライブなどです。
- Optical Drive Devices［光学ドライブ］— CD-ROM ドライブまたは DVD-ROM ドライブ、HD-DVD ドライブ、Blu-ray ドライブなどを含みます 。
- Floppy Drive Devices［フロッピーディスク ドライブ］— 3.5 インチ フロッピードライブのみ。

Acer eLock Management を使用するには、まず Empowering Technology パスワードを設定する必要があります。システムをリブートしなくてもロックが設定されます。またロックを解除するまでは、リブートした後もロックされたままの状態で維持されます。

注意：Empowering Technology パスワードを忘れてしまうと、ノートブックを再フォーマットしなければシステムを回復させる方法はありません。パスワードは確実に記憶されるか、書き留めておき、安全な場所に保管してください。

Acer eRecovery Management

注意：Windows Vista™ Starter Edition が搭載されたモデルしか、**Acer eRecovery Management** に対応していません。

Acer eRecovery Management は多機能なバックアップユーティリティです。これはフルバックアップ、または高速バックアップを行い、工場出荷時のデフォルトイメージを光学ディスクに書き込み、以前作成したバックアップから復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりするためのユーティリティです。デフォルトにより、ユーザーにより作成されたバックアップはドライブ D:\ に保管されます。

Acer eRecovery Management には次のような機能が備わっています :

- パスワード保護。(Empowering Technology パスワード)
- フルバックアップと高速バックアップはハードディスクまたは光学ディスクに作成することができます
- バックアップの作成 :
    - 工場出荷時のデフォルトイメージ
    - ユーザーバックアップ イメージ
    - 現在のシステム構成
    - アプリケーションのバックアップ
- リストアと復元 :
    - 工場出荷時のデフォルトイメージ
    - ユーザーバックアップ イメージ
    - 以前作成した CD/DVD から
    - アプリケーション / ドライバの再インストール

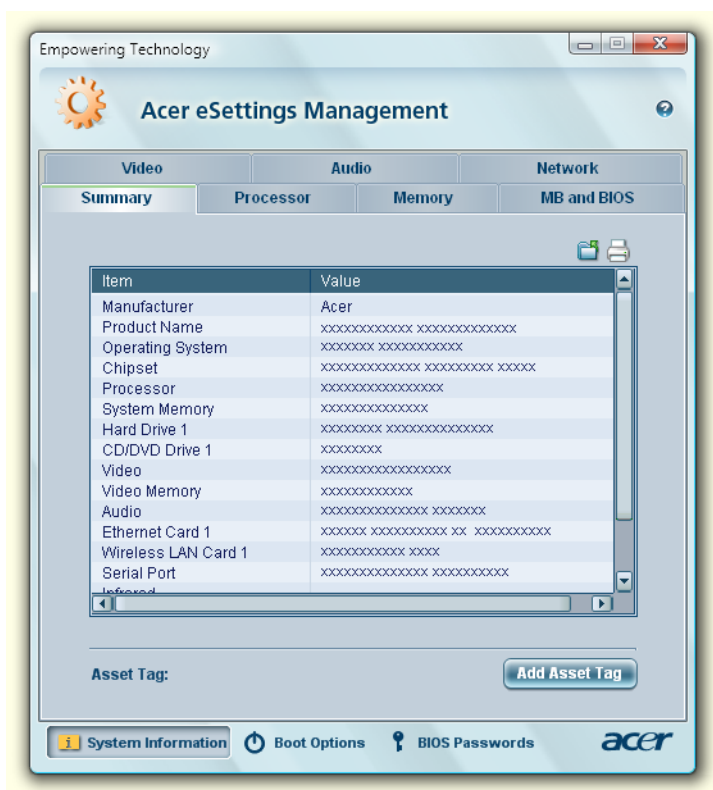
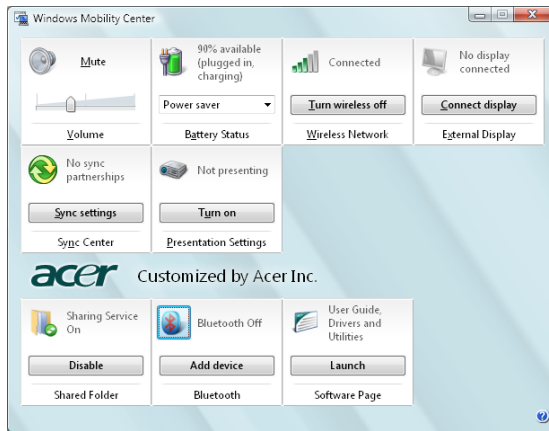
詳しい説明は、**AcerSystem ユーザーガイドの 91 ページの "Acer eRecovery Management"** を参照してください。

注意：お客様のコンピュータに Recovery CD または System CD が同梱されていない場合は、Acer eRecovery Management の " 光学ディスクへのバックアップ " 機能を使ってバックアップイメージを CD か DVD に記録してください。CD または Acer eRecovery Management を使ってシステムを最高の状態に回復させるには、Acer ezDock を含むすべての周辺機器（外付け Acer ODD を除く）を取り外してください。

Acer eSettings Management

Acer eSettings Management はハードウェアの仕様を調べたり、BIOS パスワードを設定したり、ブートオプションを変更したりします。

Acer eSettings Management のその他の機能：

- ナビゲーション用にシンプルなグラフィック ユーザーインターフェースが用意されています。
- ハードウェアの仕様を印刷し、保存します。
- システムのアセットタグを設定することができます。

Windows Mobility Center

Windows Mobility Center は重要なモバイル関連のシステム設定を見つけやすい 1 ヶ所に収集し、作業場所、ネットワーク、アクティビティを変更する度に、状況に応じて簡単に Acer システムを構成できるようにします。ディスプレイの明度、電源プラン、音量、ワイヤレスネットワークのオン / オフ、外付けディスプレイの設定、ディスプレイの方向、同期状態などを設定することができます。

Windows Mobility Center にはブルートゥース追加デバイス (使用可能な場合)、共有フォルダの概要 / 共有サービスのオン / オフ、Acer ユーザーガイドへのショートカット、ドライバとユーティリティなど、Acer 特有の設定も含まれています。

Windows Mobility Center の起動：

- ショートカットキー < [Windows キー] > + <X> を使用します。
- コントロールパネルから Windows Mobility Center を実行します。
- "Start" [スタート] メニューの "Accessories" [アクセサリ] グループから Windows Mobility Center を選択します。

日本語

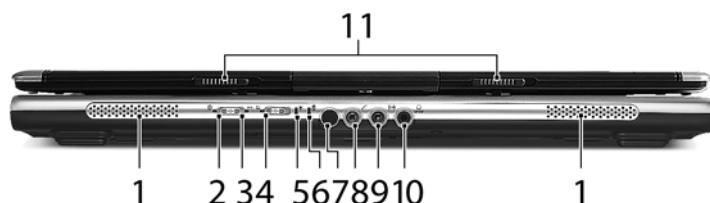
Acer ノートブックツアー

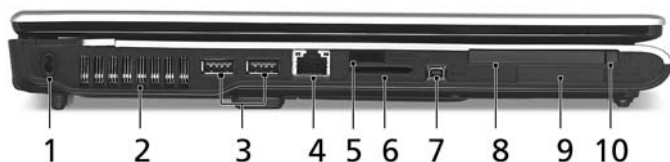
まず、**初めての使用** ... を参照し、本 PC を設置してください。以下に新しい Acer ノートブックについて説明します。

フロント部（開いた状態）

#	アイテム	説明
1	内蔵カメラ	ビデオコミュニケーション用の 1.3 メガピクセルまたは 0.31 メガピクセル Web カメラ (特定のモデル用)。
2	ディスプレイ画面	LCD (Liquid-Crystal Display) とも呼ばれ、コンピューターの出力を表示します。

#	アイテム	説明
3	キーボード	本 PC にデータを入力します。
4	タッチパッド	触れて制御するポインティング デバイスで、マウスのように機能します。
5	クリックボタン (左、中央および右)	左および右ボタンは、マウスの左および右ボタンと同じように機能します。中央ボタンは、4 方向のスクロールボタンとして機能します。
6	パームレスト	本 PC を使用するときに手を置くスペースで、快適な環境を提供します。
7	マイクロフォン	録音用の内蔵マイクロフォンです。
8	TV/ メディア / ボリュームボタン	Acer Arcadeと他のメディア再生プログラムで使用する場合 (特定のモデル用)。
9	簡単起動ボタン	頻繁に使用されるプログラムを実行するボタンです。詳細は、**25 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。
10	状態 LED	ランプ (Light-Emitting Diodes; LEDs) は点灯して、本 PC の状態や機能およびコンポーネントの状態を示します。
11	電源ボタン	コンピュータの電源を入れます。

前面

#	アイコン	アイテム	説明
1		スピーカー	左右のスピーカーは、ステレオオーディオの音量を出力します。
2		Bluetooth 通信ボタン / インジケータ	Bluetooth 機能を有効 / 無効にします。Bluetooth 通信の状態を示します。
3		3G スイッチ / インジケータ	3G 機能を有効 / 無効にします。3G 通信の状態を示します (特定のモデル用)。
4		ワイヤレス通信ボタン / インジケータ	WLAN 機能を有効 / 無効にします。ワイヤレス通信の状態を示します。
5		電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
6		バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。
7		CIR 受信装置	リモコンから信号を受信します (特定のモデル用)。
8		マイク入力ジャック	外付けマイクロフォンを接続します。
9		ライン入力ジャック	オーディオラインインデバイス (オーディ オ CD プレーヤー、ステレオウォークマン など) を接続します。
10	SPDIF	S/PDIF 対応のヘッドホン / スピーカー / ライン出力ジャック	オーディオライン出力デバイス (スピーカー、ヘッドフォンなど) に接続します (特定のモデル用)。
11		ラッチ	蓋をロックしたりロックを解除したりします。

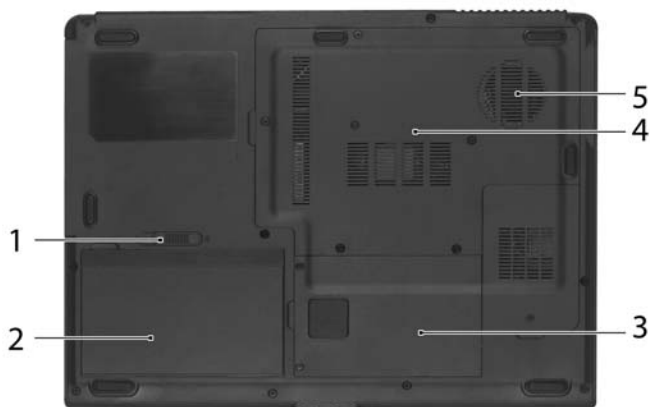
左側

#	アイコン	アイテム	説明
1		ケンジントンロック スロット	ケンジントンタイプのコンピューター用セキュリティキーロックを接続します。
2		通気孔	長時間使用しても、コンピュータが熱くならないようにします。
3		USB 2.0 ポート 2 つ	USB 2.0 デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
4		RJ-45 ポート (Ethernet)	イーサネット 10/100- または 10/100/1000 ベースのネットワークに接続します (特定のモデル用)。
5		赤外線ポート	赤外線装置とのインターフェイス（赤外線プリンタや IR-aware コンピュータなど）(特定のモデル用)。
6		1 台で 5 役のカードリーダー	Memory Stick (MS)、Memory Stick PRO (MS PRO)、MultiMediaCard (MMC)、Secure Digital (SD) および xD-Picture Card (xD) に対応 (特定のモデル用)。
7	1394	4 ピンの IEEE 1394 ポート	IEEE 1394 装置へ接続します (特定のモデル用)。
8		PC カード スロット	1 枚の Type II PC カードに接続します。
9	EXPRESS CARD	ExpressCard/34 スロット	ExpressCard/34 モジュールに対応 (特定のモデル用)。
10		PC カードイジェクトボタン	PC カードをカードスロットから取り出します。

右側

#	アイテム	説明
1	スロット式ローディング光学ドライブ	内蔵光学ドライブ ; CD または DVD を挿入できます (スロット式かトレイ式かはモデルにより異なります)。
2	光学ディスクアクセスインジケータ	光学ドライブがアクティブのときには点灯します。
3	スロット式ローディング光学ドライブのイジェクトボタン	ドライブから光学ディスクを取り出します。

背面

#	アイコン	アイテム	説明
1		RJ-11 電話ポート	電話線を接続します。
2		USB 2.0 ポート 2 つ	USB 2.0 デバイス (USB マウス、USB カメラなど) を接続します。
3	RF	S- ビデオ 入力 (NTSC/PAL) ポート	DVD プレーヤーやビデオカメラなどの S-video デバイスに接続します (特定のモデル用)。
4	AV-IN	AV 入力ポート	オーディオ / ビデオ (AV) 装置から入力信号を受信します (特定のモデル用)。
5		DC 入力ジャック	AC アダプターを接続します。
6		S- ビデオ /TV 出力 (NTSC/PAL) ポート	S- ビデオ入力のあるテレビまたはディスプレイ装置へ接続します (特定のモデル用)。
7		外付けモニタの VGA ポート	ディスプレイ装置 (外付けモニタ、LCD プロジェクタなど) に接続します。
8	DVI-D	DVI-D ポート	ディジタル ビデオ接続をサポートします (特定のモデル用)。
9		通気孔	長時間使用しても、コンピュータが熱くならないようにします。

底面

#	アイテム	説明
1	バッテリーロック	バッテリーを正しい位置にロックします。
2	バッテリーベイ	本 PC のバッテリーパックを装備しています。
3	ハードディスク・ドライブベイ	本 PC のハードディスク・ドライブを装備しています (ネジで固定されています)。
4	メモリコンパートメント	本 PC のメインメモリを装備しています。
5	換気スロットと冷却ファン	長時間の使用でも、コンピュータに熱を持たせません。 **注意**：ファンをカバーしないでください。

日本語

主な機能

オペレーティングシステム	• Windows Vista™ Home Basic • Windows Vista™ Home Premium • Windows Vista™ Ultimate • Windows Vista™ Starter Edition
プラットフォーム	**Extensa 5510 シリーズ** Intel® Centrino® Duo モバイル テクノロジは、次のものを特徴とします。 • Intel® Core™ 2 Duo プロセッサ T7200/T7400/T7600 (4 MB L2 キャッシュ、2.0/2.16/2.33 GHz、667 MHz FSB) および T5500/T5600 (2 MB L2 キャッシュ、1.66/1.83 GHz、667 MHz FSB)、Intel® EM64T をサポートしています。 • Intel® Core™ Duo プロセッサ T2300/T2400/T2500/T2600 (2 MB L2 キャッシュ、1.66/1.83/2/2.16 GHz、667 MHz FSB) • Intel® 945PM Express チップセット • Intel® 945GM Express チップセット • Intel® PRO/ ワイヤレス 3945ABG ネットワーク接続 (デュアルバンド 3 倍モード 802.11a/b/g) Wi-Fi 認定 (Wi-Fi CERTIFIED™) ソリューションは、Acer SignalUp™ ワイヤレス テクノロジをサポートしています。 **Extensa 5510Z シリーズ** • Intel® Pentium® デュアルコア プロセッサ T2060 (1 MB L2 キャッシュ、1.6 GHz、533 MHz FSB) • Intel® Core™ Duo プロセッサ T2050 (2 MB L2 キャッシュ、1.6 GHz、533 MHz FSB) • Mobile Intel® 943/945GML Express チップセット • Acer InviLink™ 802.11b/g Wi-Fi CERTIFIED™ ソリューション、Acer SignalUp™ ワイヤレス テクノロジー対応 **Extensa 5200 シリーズ** • Intel® Celeron® M プロセッサ 410/420/430 (1 MB L2 キャッシュ、1.46/1.60/1.73 GHz 、533 MHz FSB) 以上 • Mobile Intel® 940/943GML Express チップセット • Acer InviLink™ 802.11b/g Wi-Fi CERTIFIED™ ソリューション、Acer SignalUp™ ワイヤレス テクノロジー対応

メモリ	**Extensa 5510/5510Z シリーズ** • 最高2 GBのDDR2 533/667 MHzメモリ、2個のsoDIMMモジュール使用により 4 GB までアップグレード可能（デュアル チャンネル サポート） **Extensa 5200 シリーズ** • 最高 512 MB の DDR2 533 MHz メモリ、2 個の soDIMM モジュール使用により 2 GB までアップグレード可能（デュアル チャンネル サポート）
ストレージサブシステム	• 60/80/100/120 GB 以上のハードディスクドライブ • 光学ドライブオプション : 　• DVD-Super Multi ダブル レイヤー 　• DVD/CD-RW combo • 1 台 5 役のカードリーダーは、Memory Stick® (MS)、Memory Stick PRO™ (MS PRO)、MultiMediaCard (MMC)、Secure Digital (SD) および xD-Picture Card™ (xD) (特定のモデル用)
寸法と重量	• 358 (W) x 265 (D) x 29.33/36 (H) mm (14.09 x 10.43 x 1.15/1.41 インチ) • 15.4" LCD モデル：2.77 Kg (6.09 lbs)
電源サブシステム	• ACPI 3.0 CPU 電源管理規格：スタンバイとハイバネーション電力節約モードをサポートします • 71 W 4800 mAh リチウムイオン バッテリーパック (8- セル) または 44 W 4000 mAh (6- セル) リチウムイオン バッテリーパック • Acer QuicCharge™ テクノロジ : 　• 1 時間で 80% 充電 　• 2 時間急速充電システム - オフ 　• 2.5 時間で充電、使用できます • 3- ピン 90 W AC アダプタ
特殊キーおよびコントロール	• 88-/89 入力キー キーボード ; 逆 "T" カーソル、キーの動き 2.5 mm (最低) • 4 方向スクロールボタン付きタッチパッド • 12 機能キー; カーソルキー4 個、Windows® キー2 個 ; ホットキーコントロール、埋め込み数値キーパッド、外国語対応 • 簡単起動ボタン 4 個 : エンパワーキー、E メール、インターネットブラウザ、ユーザー定義ボタン • 6/7 メディアキー：TV、音量を上げる、音量を下げる、再生 / 一時停止、中止、次へ、戻る (特定のモデル用) • 通信 LED ボタン 3 個 : WLAN、3G と Bluetooth® (特定のモデル用)

日本語

ディスプレイとグラフィック	• 15.4" WXGA カラー TFT LCD (解像度：1280 x 800 ピクセル)、16:10 表示比率、Acer GridVista™ によりデュアルディスプレイ上でマルチウィンドウ同時表示に対応 • NVIDIA® GeForce® Go 7600/7600SE（外付け GDDR2 VRAM 128/256 MB 搭載)、Microsoft® DirectX® 9.0、Shader Model 3.0、OpenEXR High Dynamic Range (HDR) 技術、NVIDIA® PowerMizer® 6.0 と PCI Express® に対応 (Extensa 5510 シリーズ用) • NVIDIA® GeForce® Go 7300 (TurboCache™ テクノロジー搭載、専用 GDDR2 VRAM 128 MB)、Microsoft® DirectX® 9.0、Shader Model 3.0、OpenEXR High Dynamic Range (HDR) 技術、NVIDIA® PowerMizer® 6.0 と PCI Express® に対応 (Extensa 5510 シリーズ用) • 3D グラフィック統合 Mobile Intel® 945GM Express チップセット、Intel® Graphics Media Accelerator (GMA) 950 搭載、共有メモリ最高 224 MB 、Microsoft® DirectX® 9.0 と PCI Express® に 対応 (Extensa 5510 シリーズ用) • 3D グラフィック統合 Mobile Intel® 940/943/945GML Express チップセット、Intel® Graphics Media Accelerator (GMA) 950 搭載、共有メモリ最高 224 MB 、Microsoft® DirectX® 9.0 に 対応 (Extensa 5510Z/5200 シリーズ用) • デュアル独立ディスプレイ • 1670 万色 • MPEG-2/DVD ハードウェア支援性能 • S-Video/TV 出力 (NTSC/PAL) サポート (特定のモデル用) • DVI-D (true ディジタル ビデオ インターフェイス) サポート (特定のモデル用) • Acer CinemaVision™ 技術 (Acer Arcade) • Acer ClearVision™ 技術 (Acer Arcade)
オーディオ	• 2 つの内蔵スピーカーのあるオーディオ システム • Intel® 高精度オーディオをサポート • MS-Sound の互換性あり • S/PDIF (Sony/Philips ディジタル インターフェイス) により、ディジタル サウンド システムをサポートします (特定のモデル用) • 内蔵マイクロホン

TV チューナー (特定のモデル用)	Acer TV チューナーオプション (特定のモデル用) : • ハードウェア MPEG-2 ストリームエンコード対応のアナログ TV チューナー • ハードウェア MPEG-2 ストリームエンコード対応のデジタルおよびアナログハイブリッド TV チューナー • ソフトウェア MPEG-2 ストリームエンコード対応のデジタルおよびアナログハイブリッド TV チューナー 国際アナログ TV 規格（NTSC/PAL/SECAM）対応のアナログ TV チューナー DVB-T (Digital Video Broadcasting Terrestrial) 規格 (6 MHz から 8 MHz) 対応のデジタル TV チューナー TV チューナー I/O : • デジタル / アナログ TV アンテナケーブル入力用 RF ジャック • コンポジット /S ビデオ / オーディオ入力 / ビデオ入力用 AV 入力ポート TV チューナーケーブル : • デジタル / アナログ TV 入力用 NTSC/PAL ケーブル、PAL/SECAM − NTSC 変換用 NTSC コンバータ • Mini DIN ケーブル : オーディオ / ビデオ入力用 RCA ジャックおよび S ビデオポート Acer DVB-T アンテナ (UHF/VHF 受信) は Acer SignalUp™ ワイヤレス技術に対応しています。
メディアキー (特定のモデル用)	• TV キー • ボリューム調整キー • 再生 / 一時停止ボタン • 中止ボタン • 早送り / 次へボタン • 巻き戻し / 戻るボタン

日本語

ソフトウェア	
	• Acer Empowering Technology • Acer eNet Management • Acer ePower Management • Acer ePresentation Management • Acer eDataSecurity Management • Acer eLock Management • Acer eRecovery Management • Acer eSettings Management

注意：Windows Vista™ Starter Edition が搭載されたモデルしか、**Acer eRecovery Management** に対応していません。

- Acer GridVista™*
- Acer Arcade™*
- Acer Arcade Deluxe™*
- Acer Launch Manager
- Norton Internet Security™
- Adobe® Reader®
- CyberLink® PowerDVD®
- CyberLink® PowerProducer®*
- NTI CD-Maker™

注意：* Windows Vista™ Starter Edition が搭載されたモデルはこの機能には対応していません。

注意：上記のソフトウェアは参照用です。PC の正確な構成は、お客様が購入されたモデルにより異なります。

通信	• Acer OrbiCam™ および Acer Bluetooth® VoIP 電話 (オプション) 使用により VVoIP (Voice and Video over Internet Protocol) 機能対応 Acer ビデオ会議
	• Acer OrbiCam™ 1.3 メガピクセルまたは 0.31 メガピクセル CMOS カメラ (特定のモデル用) は、次のものを特徴とします :
	  • 225 度のエルゴノミクス回転
	  • Acer VisageON™ テクノロジ (1.3 メガピクセルカメラのモデルのみ)
	  • Acer PrimaLite™ テクノロジ
	• WWAN: 2100 MHz UMTS WCDMA (3G) および トリプルバンドで GPRS/ EDGE (900/1800/1900 MHz)、HSDPA 1.8 Mbps にアップグレード可能 (特定のモデル用)
	• WLAN:
	  • Intel ® PRO/ ワイヤレス 3945ABG ネットワーク接続 (デュアルバンド 3 倍モード 802.11a/b/g) Wi-Fi 認定 (Wi-Fi CERTIFIED™) ソリューションは、Acer SignalUp™ ワイヤレス テクノロジをサポートしています (Extensa 5510 シリーズ用)
	  • Acer InviLink™ 802.11b/g Wi-Fi CERTIFIED™ ソリューション搭載、Acer SignalUp™ ワイヤレステクノロジー対応 (Extensa 5510Z/5200 シリーズ用)
	• WPAN: Bluetooth® 2.0+EDR (データレートの向上)
	• モデム : 56K ITU V.92 は、PTT 承認があり ; Wake-on-Ring 対応
	• LAN: 10/100 Mbps 高速または 10/100/1000 Mbps gigabit イーサネット (特定のモデル用); Wake-on-LAN 対応

オプションとアクセサリ	• Acer Bluetooth® VoIP ホン • 512 MB または 1 GB DDR2 533/667 MHz soDIMM メモリ • 8 セル リチウムイオン バッテリーパック • 3 ピン 90 W AC アダプタ • 外部 USB フロッピーディスク ドライブ

I/O インターフェース	• ExpressCard™/34 スロット (特定のモデル用) • PC Card スロット (Type II) • 1 台 5 役のカードリーダー (SD/MMC/MS/MS PRO/xD) (特定のモデル用) • 4 つの USB 2.0 ポート • DVI-D ポート (特定のモデル用) • IEEE 1394 ポート (特定のモデル用) • 赤外線 (CIR) ポート (特定のモデル用) • 高速赤外線 (FIR) ポート (特定のモデル用) • 外部ディスプレイ (VGA) ポート • AV 入力ポート (特定のモデル用) • S-Video/TV 出力 (NTSC/PAL) ポート (特定のモデル用) • S- ビデオ 入力 (NTSC/PAL) ポート (特定のモデル用) • S/PDIF に対応したヘッドホン / スピーカー / ライン出力ポート (特定のモデル用) • マイク入力ジャック • ライン入力 ジャック • Ethernet (RJ-45) ポート • モデム (RJ-11) ポート • AC アダプタ用 DC 入力ジャック
環境条件	温度 : • 動作時 : 5 °C ～ 35 °C • 非動作時 : - 20 °C ～ 65 °C 湿度 (結露しないこと) : • 動作時 : 20 % ～ 80 % RH • 非動作時 : 20 % ～ 80 % RH
システム準拠	• Wi-Fi® • ACPI • Mobile PC 2002 • DMI 2.0
保証	1 年間の国際トラベラー保証 （International Travelers Warranty; ITW）

注意：上記の一覧表示された仕様は参考のためのものです。PC の構成は購入されたモデルによって異なります。

状態 LED

コンピュータにはいくつかの状態インジケータが付いています。

フロントパネルのインジケータは、コンピュータカバーが閉じた状態でも見えるようになっています。

アイコン	機能	説明
	HDD	ハードディスクがアクティブになると点灯します。
	Caps Lock	Caps Lock 機能を使っているときに点灯します。
	Num Lock	Num Lock 機能を使っているときに点灯します。
	Bluetooth	Bluetooth 接続の状態を示します。
	3G	3G 接続の状態を示します (特定のモデル用)。
	WLAN	WLAN 接続の状態を示します。
	電源	本 PC の電源が ON のときに点灯します。
	バッテリー	バッテリーパックが充電されているときに点灯します。

1. 充電中 : バッテリの充電中、ランプは黄色に点灯します。
2. 完全に充電 : AC モードに入ると、緑に点灯します。

簡単起動ボタン

キーボードの上部には 4 つのボタンがあります。これらのボタンは、簡単起動ボタンと呼ばれます。これらはメールボタンと Web ブラウザボタン、Empowering Key <e> とプログラムが可能なボタン 1 つです。

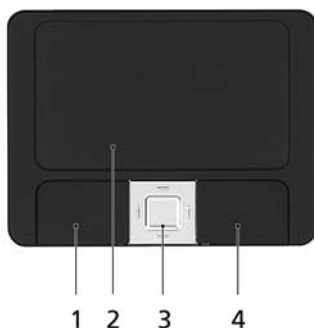
<e> を押して、Acer Empowering Technology を実行します。**1 ページの "Acer Empowering Technology"** を参照してください。E メールと Web ブラウザボタンはあらかじめ E メールプロウグラムとインターネットプログラムにプリセットされていますが、これらは自由に設定し直すことができます。Web ブラウザ、E メール、プログラム可能なボタンを設定するには、Acer Launch Manager を起動してください。**42 ページの "Launch Manager (マネージャの起動)"** を参照ください。

簡単起動ボタン	デフォルトのアプリケーション
e	Acer Empowering Technology (ユーザーがプログラムできます)
P	ユーザーがプログラムできます
Web ブラウザ	Internet ブラウザアプリケーション (ユーザーがプログラムできます)
メール	E メールアプリケーション (ユーザーがプログラムできます)

タッチパッド

本 PC に標準装備されている内蔵タッチパッドは、その表面で動きを感じる PS/2 ポインティング デバイスです。カーソルは、タッチパッドの表面に置かれた指の動きに対応します。タッチパッドはパームレストの中央に装備されているので、ゆったりとした環境で操作することができます。

タッチパッドの基本

タッチパッドは、次のように使用してください。

- 指をタッチパッド **(2)** の上で動かして、カーソルを移動させてください。
- タッチパッドの縁にある左 **(1)** および右 **(4)** ボタンを押して､選択および機能の実行を行ってください。これら 2 つのボタンは、マウスの右および左ボタンと同じように機能します。タッチパッドをタップする (軽くたたく) 方法も同じように機能します。
- 4 方向 (上下左右) スクロール **(3)** ボタンを使って､ページをスクロールしてください。このボタンは、Windows アプリケーション画面の右側に表示されているスクロールバーと同じ機能です。

機能	左ボタン (1)	右ボタン (4)	メイン タッチパッド (2)	中央ボタン (3)
実行	2 度クリック		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップする	
選択	1 度クリック		1 度タップする	
ドラッグ	クリックしたままカーソルをドラッグ		マウスボタンをダブルクリックするのと同じ速さで 2 度タップし、指をタッチパッドに置いたままカーソルをドラッグする	
コンテキストメニューにアクセス		1 度クリック		
スクロール				ボタンをスクロールしたい方向 (上下左右) にクリックしたまま押し続ける

注意：タッチパッドは常に乾いた清潔な指で使用してください。パッドは非常に敏感なので、軽く触れる方がより良く反応します。強くたたいても、パッドの反応を改善することはできません。

注意：デフォルトにより、タッチパッドで縦および横方向のスクロールが可能です。これを無効にするには、Windows コントロールパネルの [マウス] の設定で行います。

日本語

キーボード

キーボードはフルサイズのキーとテンキーパッド、独立したカーソル、ロック、Windows キー、機能キー、特殊キーで構成されています。

ロックキーと埋め込み数値キーパッド

本 PC には、ON または OFF に切り替えることができるロックキーが 3 つあります。

ロックキー	説明
Caps Lock	Caps Lock が ON のときは、すべてのアルファベット文字は大文字で入力されます。
NumLk **<Fn> + <F11>**	NumLk が ON のときは、内蔵テンキーパッド数値モードです。キーは、計算機のように機能します (+、-、*、と / を含みます)。数値データの入力を大量に行うとき、このモードを利用してください。外付けテンキーパッドを接続することもできます。
Scr Lk **<Fn> + <F12>**	Scr Lk が ON のとき上または下カーソルキーを押すと、画面はそれぞれ 1 行上または 1 行下に移動します。Scr Lk は、特定のアプリケーションでは機能しません。

デスクトップ数値テンキーパッドと同じように機能する内蔵テンキーパッドは、キーキャップの右上に小さい文字で表示されています。見にくくなるのを避けるため、カーソル制御キー記号は表示されていません。

アクセス	Num Lock ON	Num Lock OFF
内蔵テンキーパッドの数値キー	通常どおり、数値をタイプしてください。	
内蔵テンキーパッドのカーソル制御キー	**< ⇧ Shift>** キーを押しながら、カーソルキーを使用してください。	**<Fn>** キーを押しながらカーソル制御キーを使用してください。
メインキーボードのキー	**<Fn>** キーを押しながら、内蔵テンキーパッドの文字を入力してください。	通常どおり、文字をタイプしてください。

Windows キー

キーボードは、Windows 機能用のキーを 2 つ装備しています。

キー	説明
Windows ロゴキー	このキーを単独で押すと、Windows のスタートボタンをクリックするのと同じ機能があり、スタートメニューを起動します。他のキーと組み合わせて、さまざまな機能を使うこともできます : **< > :** [スタート] メニューを開いたり、閉じたりします **< > + <D>:** デスクトップを表示します **< > + <E>:** Windows Explore を開きます **< > + <F>:** ファイルやフォルダを検索します **< > + <G>:** サイドバーのアイテムを切り替えます **< > + <L>:** コンピュータにロックを掛けたり (ネットワークドメインに接続している場合)、ユーザーを切り替えたりします (ネットワークドメインに接続していない場合) **< > + <M>** ：すべて最小化。 **< > + <R>** ：ファイル名を指定して実行ダイアログボックスの表示。 **< > + <T>:** タスクバー上のプログラムを切り替えます **< > + <U>:** Ease of Access Center を開きます **< > + <X>:** Windows Mobility Center を開きます **< > + <Break>:** ［システムのプロパティ] のダイアログボックスを開きます **< > + < Shift + M>:** 最小化したウィンドウを復元します **< > + <Tab >:** Windows Flip 3-D を使ってタスクバー上のプログラムを切り替えます **< > + < スペース バー >:** すべてのアイテムを手前に表示し、Windows サイドバーを選択します **<Ctrl> + < > + <F>:** コンピュータを検索します (ネットワークに接続している場合) **<Ctrl> + < > + <Tab >:** Windows Flip 3-D を使って、矢印キーによりタスクバー上のプログラムを切り替えます **注意**：Windows Vista のエディションによっては、ショートカットの中には表示の通りに機能しないものがあります。
アプリケーションキー 	このキーは、マウスの右ボタンをクリックするのと同じ機能があり、アプリケーションのコンテキストメニューを開きます。

ホットキー

本 PC は、画面輝度、ボリューム出力および BIOS セットアップユーティリティなどの大部分の制御機能にホットキー (キーの組み合わせ) を使ってアクセスします。

ホットキーを利用するときは、**<Fn>** キーを押しながらホットキーの組み合わせのその他のキーを押してください。

注意： Windows Vista™ Starter Edition が搭載されたモデルでは、Fn-F2 キーを押すと**システムのプロパティ**が起動し、Fn-F3 キーを押すと**電源オプション**が起動します。

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F1>	?	ホットキーヘルプ	ホットキーのヘルプを表示します。
<Fn> + <F2>		Acer eSettings	Acer Empowering Technology セットの Acer eSettings を起動します。**1 ページの "Acer Empowering Technology"** を参照してください。
<Fn> + <F3>		Acer ePower Management	Acer Empowering Technology セットの Acer ePower Management を起動します。**1 ページの "Acer Empowering Technology"** を参照してください。
<Fn> + <F4>	Z^z	スリープ	本 PC をスリープモードに切り替えます。
<Fn> + <F5>		ディスプレイ切り替え	ディスプレイ出力を LCD から外付けモニターまたは LCD と外付けモニターの両方に切り替えます。

日本語

ホットキー	アイコン	機能	説明
<Fn> + <F6>		画面空白	ディスプレイのバックライトを OFF にして、電源を節約します。任意のキーを押すと、バックライトは ON になります。
<Fn> + <F7>		タッチパッド ON / OFF	標準装備のタッチパッドを利用可能または利用不可にします。
<Fn> + <F8>		スピーカー ON / OFF	スピーカーを ON または OFF にします。
<Fn> + <↑>		ボリュームアップ	スピーカーのボリュームを上げます。
<Fn> + <↓>		ボリュームダウン	スピーカーのボリュームを下げます。
<Fn> + <→>		輝度アップ	画面輝度を増加します。
<Fn> + <←>		輝度ダウン	画面輝度を減少します。

特殊キー

ユーロ記号と米ドル記号はキーボードの上中央あるいは右下にあります。

ユーロ記号

1 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2 キーボードの右下にある **< € >** を押すか、**<Alt Gr>** を押しながらキーボードの上中央にある **<5>** キーを押します。

注意：ソフトウェアおよびフォントによっては、ユーロ記号をサポートしません。詳細は、www.microsoft.com/typography/faq/faq12.htm を参照してください。

米ドル記号

1 テキストエディタまたはワードプロセッサを開いてください。

2 キーボードの右下にある **<$>** を押すか、**<⇧Shift>** を押しながらキーボードの上中央にある **<4>** キーを押します。

注意：この機能は言語設定によって異なります。

日本語

光学ドライブトレイ (CD / DVD) の取り出し

コンピュータの電源がオンの状態で光学ドライブのトレイを取り出すには、ドライブイジェクトボタンを押してください。

注意：スロット式かトレイ式かはモデルにより異なります。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

オーディオ

コンピュータには、32 ビットの Intel 高精度オーディオと内蔵ステレオ スピーカーが搭載されています。

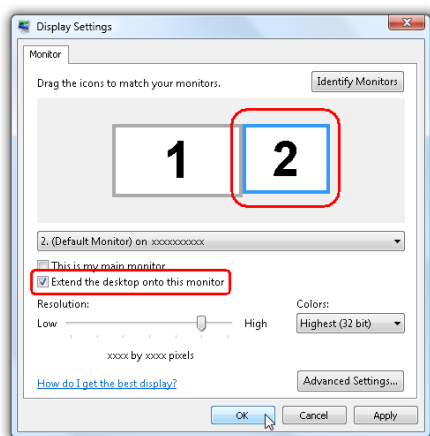
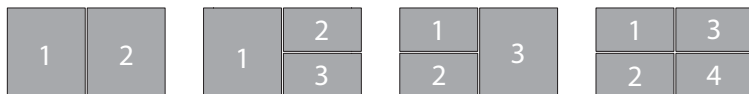
ボリュームの調節

本 PC では、ボタンを押して簡単にボリュームレベルを調節することができます。スピーカーボリュームの調節についての詳細は、**35 ページの " ホットキー "** を参照してください。

システムユーティリティの使い方

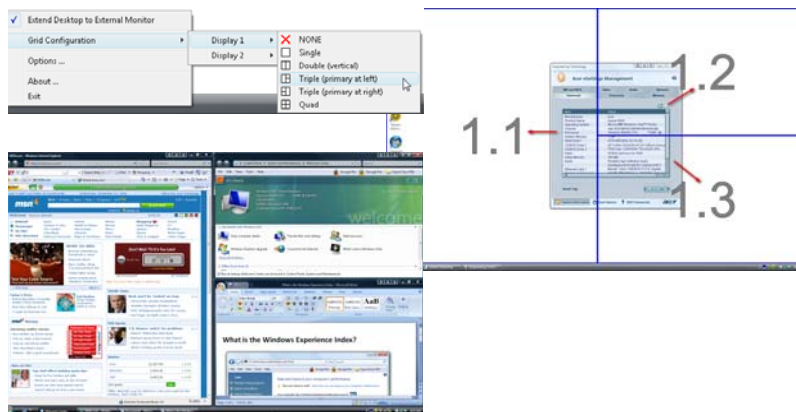
Acer GridVista (デュアルディスプレイ互換)

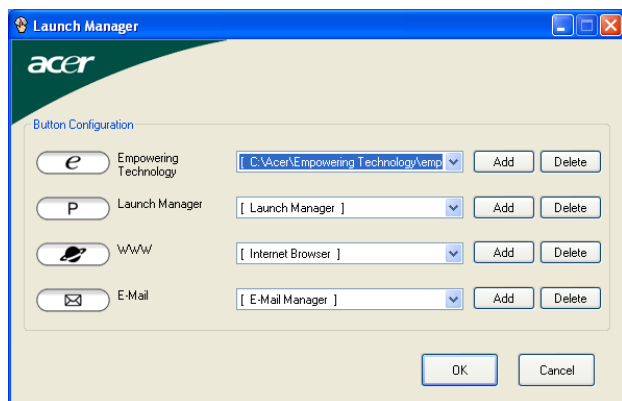
注意：この機能は特定のモデルでしか対応していません。Windows Vista™ Starter Edition が搭載されたモデルは Acer GridVista には対応していません。

ノートブックのデュアルディスプレイ機能を有効にするには、まず 2 台目のディスプレイが接続されていることを確認した上でコントロールパネルから画面のプロパティのダイアログボックスを開くか、Windows デスクトップを右クリックして**カスタマイズ**を選択します。ディスプレイボックスから 2 台目のモニタアイコンを選択し、**デスクトップをこのモニタに拡張する**のチェックボックスにチェックマークを付けます。最後に、**適用**をクリックして新しい設定を確認し、**OK** をクリックして完了します。

Acer GridVista は同一スクリーン上で複数のウィンドウを表示できるように、4 種類のディスプレイ設定を提供します。この機能にアクセスするには、**スタート - すべてのプログラム**を選択し、**Acer GridVista** をクリックします。次の 4 つのディスプレイ設定から選択します：

2 分割 (垂直)、3 分割 (左半分が大きく)、3 分割 (右半分が大きい)、4 分割

Acer GridVista は、デュアルディスプレイ互換で、2 つのディスプレイをそれぞれ分割して表示します。

Acer GridVista のかんたんセットアップ：

1　Acer GridVista を実行し、タスクバーからそれぞれのディスプレイをお好みの画面構成に選択します。
2　それぞれのウィンドウを適切なグリッドにドラッグアンドドロップします。
3　構成の良いデスクトップのメリットをお楽しみください。

注意：2 台目のモニターの解像度設定が、メーカーの推奨値に設定されていることを確認してください。

Launch Manager (マネージャの起動)

マネージャの起動で、キーボードの上にある 4 つの簡単起動ボタンを設定します。簡単起動ボタンの場所については、**30 ページの " 簡単起動ボタン "** を参照してください。

スタート、**すべてのプログラム**をクリックして **Launch Manager** にアクセスし、アプリケーションを起動します。

Norton Internet Security

Norton Internet Security はコンピュータウイルスからコンピュータやデータを安全に保護するためのウイルス対策ユーティリティです。

ウイルスのチェック方法

1　デスクトップ上で、**Norton Internet Security** アイコンをダブルクリックします。

2　**Tasks & Scans** を選択します。

3　**Run Scan** を選択します。

4　スキャンが終了したら、スキャン結果を確認します。

注意：最適なセキュリティを実現するために、初めてコンピュータをスキャンするときには Full System Scan を行ってください。

カスタマイズしたウイルススキャンを指定した日時または定期的に自動で行うように設定することができます。コンピュータを使用しているときに予定したスキャンが開始されても、背景で行われますので作業を中止する必要はありません。

詳細は、Norton Internet Security のヘルプファイルをご参照ください。

FAQ

本 PC を使用しているときに発生する可能性のあるトラブルとその対処方法をご説明いたします。

電源は入りますが、コンピュータが起動またはブートしません。

電源 LED をチェックしてください。

- 点灯していない場合は、電源が供給されていません。以下についてチェックしてください。
    - バッテリー電源で本 PC を動作している場合は、バッテリー充電レベルが低くなっている可能性があります。AC アダプターを接続してバッテリーパックを再充電してください。
    - ACアダプターが本PCとコンセントにしっかりと接続されていることを確認してください。
- 点灯している場合は、以下についてチェックしてください。
    - フロッピードライブにブート可能ディスクでないディスク (非システム) が挿入されていませんか ? システムディスクを挿入し、**<Ctrl> + <Alt> + <Del>** キーを同時に押して本 PC を再起動してください。

画面に何も表示されません。

本 PC のパワーマネージメントシステムは、電源を節約するために自動的に画面を OFF にします。任意のキーを押してください。

キーを押しても正常な状態にもどらない場合は、次の 3 つの原因が考えられます。

- 輝度レベルが低すぎる可能性があります。**<Fn> + < → >** (増加) キーを押して、輝度を調節してください。
- ディスプレイデバイスが外付けモニターにセットされている可能性があります。ディスプレイ切り替えホットキー **<Fn> + <F5>** を押し、ディスプレイを切り替えてください。
- スリープ LED が点灯している場合、本 PC はスリープモードに切り替わっています。電源ボタンを押し、スライドさせてから放して、標準モードに戻ってください。

イメージがフル画面で表示されません。

コンピュータディスプレイはスクリーンによってネイティブ解像度が異なります。解像度をこれ以下に下げると、画面がディスプレイいっぱいに拡張されます。Windows デスクトップを右クリックし、**プロパティ**を選択してください。ディスプレイプロパティダイアログボックスが表示されます。**設定**タブをクリックして、解像度が適切にセットされていることを確認してください。解像度が指定の値より低いと、本 PC のディスプレイも外付けモニターもフル画面では表示されません。

オーディオ出力がありません。

以下について確認してください。

- ボリュームが上がっていない可能性があります。Windows 環境では、タスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。アイコンをクリックして、**全ミュート**機能を取り消してください。
- ボリュームレベルが低すぎる可能性があります。Windows でタスクバーのボリューム制御 (スピーカー) アイコンをチェックしてください。ボリューム制御ボタンを使って調節することもできます。**35 ページの " ホットキー "** を参照してください。
- ヘッドホン、イヤホンまたは外付けスピーカーが本 PC の右側のラインアウトポートに接続されている場合、内蔵スピーカーは自動的に OFF になります。

本 PC の電源が OFF の状態で光学ドライブトレイを取り出したい。

光学ドライブには、強制イジェントボタンがあります。ペンの先やクリップを挿入し、トレイを取り出してください。（スロット式の光学ドライブが搭載されたコンピュータにはイジェクトホールはありません。）

キーボードが動作しません。

外付けキーボードを本 PC の背面パネルにある USB コネクタに接続してください。これが動作する場合は、内部キーボードケーブルが損傷している可能性があります。弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

赤外線通信ポートが機能しません。

以下について確認してください。

- 2 台のデバイスの赤外線通信ポートが 1 メートル以内の距離で 15 度くらいの角度で向き合っていることを確認してください。
- 2 つの赤外線ポートの間には、何も置かないでください。

- ファイル転送の場合は、両方のデバイスで適切なソフトウェアが実行していることを、赤外線プリンターで印刷する場合は、適切なドライバがインストールされていることを確認してください。
- POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスし、赤外線通信ポートが利用可能にセットされているかどうかを確認してください。
- 両方のデバイスが IrDA 互換であることを確認してください。

プリンターが動作しません。

以下について確認してください。

- プリンターをコンセントにしっかりと接続し、電源を ON にしてください。
- プリンターケーブルが本 PC のパラレルポートおよびプリンターの対応するポートににしっかりと接続されていることを確認してください。

内蔵モデムを使用するためにロケーションをセットアップしたい。

通信ソフトウェア (HyperTerminal など) を正しく使うには、ロケーションをセットアップする必要があります。

1 **スタート、設定、コントロールパネル**をクリックしてください。

2 **電話とモデムのオプション**をダブルクリックしてください。

3 **ダイヤル情報**をクリックし、ロケーションをセットアップしてください。

詳細は、Windows マニュアルを参照してください。

注意：ノート PC を始めて起動する際には、オペレーティングシステム全体のインストールに影響がないので、インターネット接続のセットアップを省略することができます。オペレーティングシステムをセットアップした後で、インターネット接続をセットアップすることができます。

リカバリー CD を使用せずにコンピュータを工場設定時の値に戻す方法は。

注意：お使いになっているシステムが多国語版である場合は、将来復元作業を行う際には、オペレーティングシステムとシステムを初めて起動したときに選択した言語しか選択することができません。

この復元プロセスにより C:\ ドライブをノートブックの工場出荷時の状態に戻すことができます。次の手順にしたがって、C:\ ドライブを復元してください (お客様の C:\ ドライブはフォーマットされるため、すべてのデータは失われます)。このオプションを使用する前に、すべてのデータファイルをバックアップしておいてください。

復元作業を行う前に、BIOS 設定をチェックしてください。

1　**Acer disk-to-disk recovery** が有効になっていることを確認します。

2　**D2D Recovery** 設定が **Main** で **Enabled** に設定されていることを確認します。

3　BIOS utility を終了し、変更内容を保存します。システムがリブートします。

注意：BIOS utility を有効にするには、POST の段階で **<F2>** キーを押します。

リカバリーの手順：

1　システムを再起動します。

2　Acer ロゴが表示されている間に同時に **<Alt> + <F10>** を押すと、復元プロセスに入ります。

3　画面の指示にしたがってシステムを復元してください。

重要！この機能を実行すると、ハードディスクの隠しパーティションで 10 GB が使用されます。

アフターサービスについて

国際トラベラー保証 (International Travelers Warranty; ITW)

本 PC は、旅行の際の安全と安心を提供する海外旅行者保証 (ITW) が含まれています。世界各地にある弊社のサービスセンターでサービスを受けることができます。

本 PC には、ITW パスポートが付属しています。このパスポートには、サービスセンターのリストを含む ITW プログラムについてのご案内が記載されています。

サービスセンターでサービスを受ける場合は、このパスポートをお持ちください。パスポートのフロントカバーの内側にレシートを保管するポケットを設けました。

旅行先の国に弊社のサービスセンターがない場合でも、弊社の世界各地のオフィスに連絡することができます。www.acersupport.com にアクセスしてください。

お電話くださる前に

弊社にお電話くださるときは、次の情報をお手元に用意し、本 PC をそばに置いてから電話してください。お客さまのご協力により、よりスムーズ且つ効果的に対応することができます。エラーメッセージが表示された場合はそれを書き出してください。ビープ音がした場合は回数および順序を書き出してください。

以下の情報をご用意ください。

名前 : ____________________

住所 : ____________________

電話番号 : ____________________

製品およびモデルタイプ : ____________________

シリアル番号 : ____________________

購入日 : ____________________

バッテリー

本コンピュータは長時間使用できるバッテリーを使用します。

バッテリーの特徴

バッテリーには次のような特徴があります。

- 現在のバッテリー技術規格を採用
- 低残量を警告

バッテリーはコンピュータに AC アダプタを接続すると充電されます。このコンピュータは、使用中でも充電することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く充電できます。

バッテリーを使用すると旅行中、または停電中でもコンピュータを操作することができます。バックアップのために、完全に充電したバッテリーを予備に用意されるようお薦めします。予備のバッテリー購入については、販売店にお問い合わせください。

バッテリー寿命を延長するには

他のバッテリーと同様、このコンピュータのバッテリーは使用を重ねる毎に品質が低下していきます。つまりバッテリーを充電できる量が徐々に少なくなっていきます。バッテリーの寿命を延長するには、下記の点に注意してください。

新しいバッテリーのコンディション調整

最初にバッテリーをお使いになる前に、バッテリーの「コンディション調整」を行う必要があります。

1. コンピュータの電源を切った状態で新しいバッテリーを装着します。
2. AC アダプタを接続し、バッテリーを完全に充電します。
3. AC アダプタを外します。
4. コンピュータの電源を入れて、バッテリー電源でコンピュータ操作を行います。
5. 低残量警告が表示されるまで、バッテリーを消耗させます。
6. AC アダプタを接続し、再びバッテリーを完全に充電します。

この手順にしたがって、バッテリーの充電と放電を 3 回繰り返します。

新しいバッテリーを購入された場合、あるいは長時間バッテリーを使用していない場合は、このコンディション調整を行ってください。コンピュータを 2 週間以上使用しない場合は、バッテリーを取り外しておいてください。

警告： バッテリーを長時間 0°C (32°F) 以下、または 45°C (113°F) 以上の環境に放置しないでください。極度な環境では、バッテリーに著しい影響を与える恐れがあります。

バッテリーのコンディション調整を行い、バッテリーをできるだけ長期間使用できるように整えてください。この調整を行わなければ、バッテリーの充電可能回数が少なくなり、寿命も短くなります。

また次のような使用パターンは、バッテリーの寿命に影響します：

- バッテリーを装着したままで常に AC 電源を使用する。常に AC 電源を使用したい場合は、バッテリーを完全に充電した後外しておくようお薦めします。
- 上記で説明した方法で完全に充電と放電を行わない。
- 頻繁に使用する。バッテリーは使えば使うほど、寿命が短くなります。標準のコンピュータバッテリーは、約 300 回充電することができます。

バッテリーの装着と取り外し

重要！コンピュータを続けて使用したい場合は、バッテリーを取り外す前に必ず AC アダプタを接続してください。そうでない場合は、まずコンピュータの電源を切ってください。

バッテリーの装着：

1　バッテリーを開いたバッテリーベイに合わせます。バッテリーのコンタクト部分を先に、バッテリーの上面が上を向くように挿入してください。
2　バッテリーをバッテリーベイにスライドさせ、バッテリーがしっかりとロックされるようにやさしく押してください。

バッテリーの取り外し：

1　バッテリー取り外しラッチをスライドさせてバッテリーを外します。
2　バッテリーをバッテリーベイから取り出してください。

バッテリーの充電

バッテリーを充電するには、まずバッテリーが正しくバッテリーベイに装着されていることを確認してください。AC アダプタをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。バッテリーを充電している間も AC 電源を使ってコンピュータ操作を継続することができます。ただしコンピュータの電源を切った状態で充電した方が、はるかに早く完了することができます。

注意：1 日の終わりにバッテリーを充電されるようお薦めします。ご旅行前に一晩中バッテリーを充電しておくと、翌日バッテリーが完全に充電された状態で作業を開始することができます。

バッテリー残量の確認

Windows の電源メーターに現在のバッテリー残量が表示されます。タスクバー上のバッテリー / 電源アイコンにマウスカーソルを合わせると、バッテリーの残量が表示されます。

バッテリーの寿命を最適化する

バッテリーの寿命を最適化すると、充電 / 放電サイクルを延長させ、効率良く充電することができるようになります。次のアドバイスにしたがってください。

- 予備のバッテリーを購入する
- できるだけ AC 電源を使用し、バッテリーは外出用に保存しておく
- PC カードは電力を消費するため、これを使用しないときには外しておく (特定モデルのみ)
- バッテリーは涼しい、乾燥した場所に保管する。推奨する温度は 10°C から 30°C です。気温が高くなると、バッテリーはより早く自己放電します。
- 何度も充電を繰り返すとバッテリーの寿命は短くなります。
- AC アダプタとバッテリーは定期的なお手入れが必要です。

日本語

低残量警告

バッテリーを使用するときには、Windows の電源メーターに注意してください。

警告：バッテリーの低残量警告が表示されたら、速やかに AC アダプタを接続してください。バッテリーが完全に消耗すると、コンピュータがシャットダウンしますのでデータが失われてしまいます。

バッテリーの低残量警告が表示された場合の対処法は、作業状況によって異なります。

状況	対処法
AC アダプタとコンセントが近くにある場合。	1. AC アダプタをコンピュータに接続し、コンセントに繋ぎます。 2. 必要なファイルすべてを保存します。 3. 作業を再開します **バッテリーをできるだけ速く充電したい場合は、コンピュータの電源を切ってください。**
予備のバッテリーがある場合。	1. 必要なファイルすべてを保存します。 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. オペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。 4. バッテリーを交換します 5. コンピュータの電源を入れて、作業を再開します
AC アダプタとコンセントが近くになく。予備のバッテリーもない場合	1. 必要なファイルすべてを保存します 2. すべてのアプリケーションを閉じます。 3. オペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ります。

Acer Arcade (特定モデルのみ)

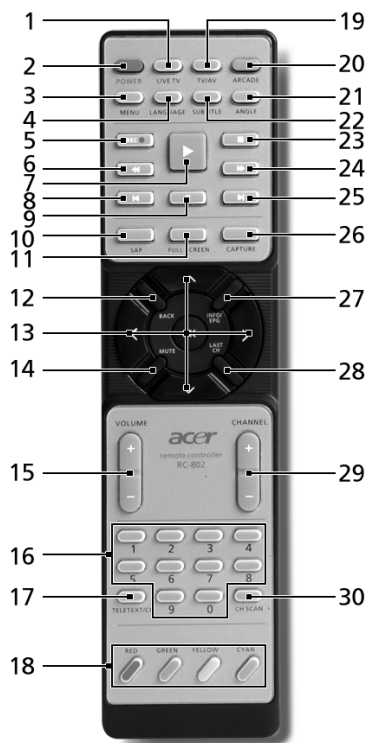
Acer Arcade は音楽、写真、TV、DVD ムービー、ビデオ用の統合プレーヤーです。本装置は、ポインティングデバイスやリモコンを使用して操作できます。

見たり聞いたりするには、Arcade ホームページのコンテンツボタン（例えば、音楽、ビデオなど）をクリックまたは選択します。

- **音楽** - さまざまな形式の音楽ファイルを聞きます
- **TV** - デジタルまたはアナログ TV 番組を録画 (特定のモデル用)
- **シネマ** - DVD または VCD を見ます
- **ビデオ** - ビデオクリップを見たり編集します
- **アルバム** - ハードディスクまたはリムーバブルメディアに保管された写真を表示します

注意：ビデオ、DVD、スライドショーを見ている間、スクリーンセーバーと省電力機能は使用できません。

リモコン

Aspire に TV チューナーカードがバンドルされている場合は、Acer Arcade ソフトウェアで使用するための 48 ボタン リモコンがついています。以下の表は、このリモコンの機能について説明したものです。

警告！ Arcade ボタンと電源ボタンは、使用中のモードによって機能が異なります。詳細は下記の説明をお読みください。ボタンの機能は、電源オプションの設定によって変わる場合があります。

Arcade が Windows モードに設定されている場合は、**Arcade** ボタンを押すと Arcade が起動します。再びこのボタンを押すと、メインメニューに戻ります。再び **Arcade** ボタンを押すと、Arcade モードを閉じます。**電源**ボタンを押すと、ノートブックがスタンバイモードに入ります。このボタンを再び押すと、システムが回復します。

リモート機能

#	アイテム	説明
1	Live TV	ライブ TV モード
2	Power	電源を切る ; スリープ（モードによる）
3	Menu	DVD メニュースクリーンを開く
4	Language	DVD の言語メニューを開く **
5	Record	TV 番組を録画
6	巻き戻し	メディアを巻き戻す
7	再生	選択したものを再生
8	戻る	１つ前のミュージックトラック、DVD チャプタ、フォトに戻る
9	一時停止	オーディオ、ビデオ、スライドショー、ライブ、録画した TV 番組を一時停止
10	SAP	サウンドモード（モノラル、ステレオなど）を切り替える
11	Full Screen	全画面表示とウィンドウ表示を切り替える
12	Back	前のページに戻る
13	ナビゲーション /OK ボタン	選択したアイテムやメニューアイテムをナビゲートし、オプション選択、入力、再生、一時停止を実行する
14	Mute	オーディオのオン / オフを切り替える
15	ボリューム + / -	オーディオの再生レベルを調整する
16	0-9	TV チャネル番号を入力
17	TeleText/CC	文字多重放送を開始 */ キャプションを閉じる
18	カラーボタン	文字多重放送ショートカット機能 *
19	TV/AV	AV 入力と RF 入力の間モードを切り替えます
20	Arcade	Acer Arcade を起動 / 終了 ; Arcade メインページに戻る
21	Angle	表示角度を変える **
22	Subtitle	字幕メニューを開く **
23	中止	再生や録画を中止する
24	早送り	メディアを早送りする
25	Next	次のミュージックトラック、DVD チャプタ、フォトに進む
26	Capture	現在の TV/ ビデオスクリーンをキャプチャ
27	Info/EPG	DVD や TV リスティング情報を表示
28	Last Ch	前のチャネルに戻る
29	Channel	チャネルを前後に切り替える
30	Ch scan	チャネルページをスキャンのショートカット ; TV 番組をスキャン

* 文字多重放送地域のみ　** 各 DVD コンテンツによる

コンテンツの検索と再生

Arcade ホームページのボタンをクリックすると、対応する機 能のホームページが開きます。コンテンツページの左側にはボタンが、右側にはコンテンツのブラウジング領域があります。ボタンが並べ替え順序など、いくつかの選択の中の 1 つを表示すると、現在の設定がボタンの明るい色のボールによって表示されます。

コンテンツを選択するには、コンテンツ領域でアイテムをクリックします。複数の CD または DVD ドライブがあるとき、すべてのドライブが表示されます。ピクチャとビデオは（サムネイル付き）ファイルとして表示され、フォルダに整理されます。

フォルダを閲覧するには、そのフォルダをクリックして開きます。その上のフォルダに戻るには、**1 レベル上に**ボタンをクリックします。ページに収まらないコンテンツがある場合、右下のボタンを使用してページをスクロールします。

注意：Acer Arcade の機能の詳細な情報については、Arcade ヘルプメニューを参照してください。ヘルプメニューには、**ヘルプ** を選択して Arcade ホームページからアクセスできます。

設定

Acer Arcade の設定を使用すると、そのパフォーマンスを微調整してお使いの PC と個人のお好みに合わせることができます。設定ページには、ホームページの**詳細設定** ボタンでアクセスできます。

それぞれの Arcade モードの包括的なヘルプに付いては、**Acer Arcade ヘルプ** をクリックしてください。

ディスプレイ設定で：

「画面比」オプションを使用して、ムービーを見ているとき、標準 (4:3) またはワイド画面 (16:9) ディスプレイを選択します。

「4:3 ムービーディスプレイのタイプ」オプションでは、「CinemaVision™」v または「レターボックス」を選択できます。

- Acer CinemaVision™ は非線形のビデオストレッチングテクノロジで、ピクチャの中心にほとんど歪みを称しません。
- **レターボックス**オプションは、元の縦横比でワイド画面のムービーコンテンツを表示し、画面の上下に黒いバーを追加します。

「Color profile」により、「元」または「Acer ClearVision™」を選択できます。

- Acer ClearVision™ はビデオコンテンツを検出し明るさ / コントラスト / 彩度レベルを動的に調整するビデオ拡張テクノロジで、見ているムービーに暗すぎたり明るすぎるシーンが含まれている場合でも、色設定を変更する必要がありません。

オーディオ設定で：

「スピーカー環境」を使用し、オーディオ機器によって「ヘッドフォン」、「SPDIF」、2 台以上のスピーカーを選択します。

スピーカーから音を出している場合、「出力モード」は「ステレオ」に設定し、ヘッドフォンを使用している場合は、「Dolby サラウンド」または「仮想サラウンドサウンド」に設定する必要があります。

注意：スピーカーが低周波信号を出力できない場合、スピーカーが損傷する可能性があるため、**仮想サラウンドサウンド**を選択しないようにお勧めします。

セットアップの実行ウィザードをクリックして、元に起動設定を変更します。

Acer Arcade についてをクリックすると、バージョンおよび著作権情報のあるページが開きます。

初期設定の復元をクリックして、Acer Arcade 設定を初期値に戻します。

Arcade コントロール

ビデオクリップ、ムービーまたはスライドショーを全画面仮想コンテンツとして見ているとき、ポインタを動かすと、2 つのポップアップコントロールパネルが表示されます。これらのパネルは、数秒後自動的に消えます。「ナビゲーションコントロール」パネルは画面の上部に、「プレーヤーコントロール」パネルは画面の下部に表示されます。

ナビゲーションコントロール

Arcade ホームページに戻るには、ウィンドウの左上隅の**ホーム**ボタンをクリックします。コンテンツを検索している間に 1 つ上のフォルダに戻るには、**1 レベル上に**をクリックします。前の画面に戻るには、**赤い矢印**をクリックします。右上のボタン（最小化、最大化、閉じる）は、標準の PC の動作を制御します。

Arcade を終了するには、ウィンドウの右上隅の**閉じる**ボタンをクリックします。

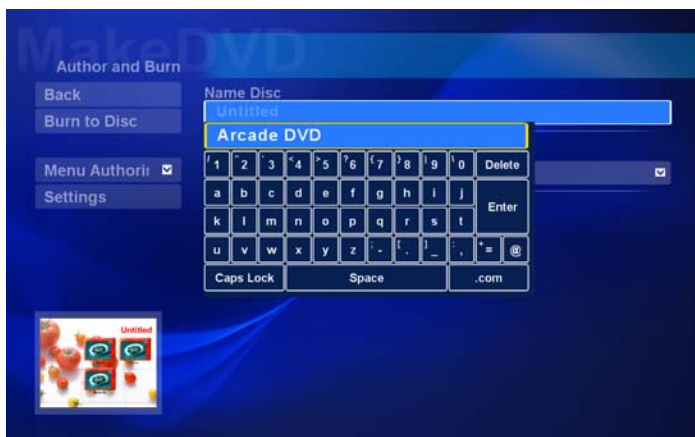
プレーヤーコントロール

ウィンドウの下部には、プレーヤーコントロール - ビデオ、スライドショー、テレビ、ムービー、音楽で使用 - が表示されます。左のグループには、標準の再生コントロール（再生、一意停止、停止など）があります。右のグループは、音量をコントロール（消音および音量アップ / ダウン）します。

注意：DVD を再生したりテレビを見ているとき、音量コントロールの右に付加された追加コントロールを使用できます。これらのコントロールに付いては、このガイドの「シネマとテレビ」セクションで詳しく説明します。

日本語

仮想キーボード

検索情報、またはファイル、DVD、フォルダの名前を入力するように要求されたとき、いつでもオンスクリーンの仮想キーボードを使用できます。マウス、カーソルキーまたはキーボードを使用して、必要な情報を素早く入力できます。

バックグラウンドモード

Acer Arcade では、他の機能を実行しながら、音楽を聞いたりテレビの生番組を見たりすることができます。テレビ、ビデオ、音楽は画面の左下隅にある小さなウィンドウで再生されます。

りもこん n の停止ボタンを押したり、オンスクリーンの停止アイコンをクリックして、いつでも再生を停止することができます。

シネマ

コンピュータに DVD ドライブが搭載されている場合、Acer Arcade のシネマ機能を使用して DVD やビデオ CD(VCD) からムービーを再生できます。このプレーヤーには、標準的な DVD プレーヤーの機能とコントロールが装備されています。

DVD ドライブにディスクを挿入すると、ムービーが自動的に再生を開始します。ムービーをコントロールするとき、ポインタを動かすと、ポップアッププレーヤーコントロールパネルがウィンドウの下部に表示されます。

複数の光ドライブに再生可能ディスクが入っている場合、ホームページの**シネマ**ボタンをクリックしてシネマコンテンツページを開き、右のリストから見たいディスクを選択します。

DVD を表示しているとき、次の特殊コントロールがポップアップパネルに追加されます。

- DVD メニュー
- サブタイトル
- 言語
- スナップショット
- 角度

現在再生されているディスクは、ドライブのリストの上の領域に表示されます。このページは、ムービーを再生している間**停止**ボタンを押しても表示されます。左側のボタンでは、停止した点からムービーを再開したり、初めからムービーを再スタートしたり、DVD メニューにジャンプしたり、ディスクを取り出したり、「DVD 設定」ページに移動したりできます。

設定

シネマの設定にアクセスするには、まずメインメニュの「設定」ボタンをクリックしてから、シネマをクリックします。これにより、「ビデオ」と「言語」設定を変更できます。

「設定」は、DVD のオーディオとサブタイトル出力をコントロールします。

「サブタイトル」は、使用できるとき、DVD の初期値のサブタイトル言語を選択します。初期設定は「オフ」です。

「クローズドキャプション」は、DVD のクローズドキャプションをオンにします。この機能はビデオ信号にコード化されたキャプションを表示し、聴覚障害者のためにオンスクリーンの動作と会話を説明します。初期設定は「オフ」です。

「オーディオ」は、DVD タイトルの初期値の言語を選択します。

「消音のときに表示」では、何らかの理由でサウンドを消すとき、サブタイトルやキャプションをオンにするかどうかを選択します。

アルバム

Acer Arcade では、コンピュータの使用可能なドライブから、デジタル写真を、またはスライドショーとして表示します。Arcade ホームページの**アルバム**ボタンをクリックすると、アルバムのメインページが表示されます。

右側のコンテンツ領域は、個々のピクチャとフォルダを表示します。フォルダをクリックして開きます。

スライドショーを表示するには、表示するピクチャが含まれるフォルダを開き、**スライドショーの再生**をクリックします。スライドショーは、全画面で再生されます。ポップアップコントロールパネルを使用して、スライドショーをコントロールします。

ピクチャをクリックして、1 枚ずつ表示することもできます。この操作では、ピクチャは全画面で開かれます。

オンスクリーンのプレーヤーコントロールを使用してズームインまたはズームアウトし、4 方向にパニングすることができます。

ピクチャを編集する

「編集」を選択すると、ピクチャを「回転」、「赤目除去」、「自動修正」（明るさとコントラストの最適化）して画像の外見を向上させることができます。

スライドショーの設定

スライドショーの設定を変更するには、アルバムページの**詳細**ボタンをクリックし、「設定」を選択します。

「スライド間隔」は、それぞれのスライドがスライドショーの次のピクチャに自動的に進むまでの表示時間を決定します。

「スライドショー移行」はピクチャ間で使用される移行のスタイルを設定します。モーション、セル、フェード、ランダム、ワイプ、スライド移行モードから選択できます。

スライドショーにバックグラウンド音楽を追加するには、「スライドショー音楽」オプションをクリックします。スライドショー音楽ページは、個人の音楽ライブラリから音楽を選択するように求めます。

初期設定のロードをクリックすると、初期値に設定が戻ります。

ビデオ

ビデオ機能を開くには、Arcade ホームページの**ビデオ**をクリックします。

注意：ビデオ機能は、多くの異なる種類のビデオ形式を再生するために設計されています。互換形式の完全なリストに付いては、ビデオヘルプセクションを参照してください。DVD または VCD を見たい場合、「シネマ」機能を使用します。

ビデオファイルを再生する

再生をクリックしてビデオファイルを再生します。ビデオページは、右側のコンテンツ領域にビデオファイルを表示します。ファイルはフォルダごとに整理され、サムネイル画像はそれぞれのビデオの最初のフレームを表示します。

ビデオファイルを再生するには、そのファイルをクリックします。ビデオは全画面で再生されます。マウスを動かすと、画面下部にポップアップコントロールパネルが表示されます。ビデオページに戻るには、**停止**をクリックします。

ビデオのキャプチャ（TV モデルのみ）

Acer Arcade を使うと、DVD プレーヤーやカムコーダーなどの外付け装置からビデオクリップをキャプチャしたり、録画したりすることができます。

ビデオページで**キャプチャ装置**をクリックし、ビデオ入力に使用するソースを選択してください。S ビデオかコンポジットビデオのどちらかを選択できます。

ビデオクリップをキャプチャするには、オンスクリーン コントロールの赤い録画ボタンをクリックする必要があります。

記録先フォルダは、［設定］メニューで設定します。

詳細設定をクリックした後で［設定］を選択すると、キャプチャしたビデオの品質を設定することができます。普通、良い、最高の中から選択してください。品質を高くするほど、キャプチャしたビデオクリップのファイルサイズが大きくなります。

スナップショット

スナップショットモードは、シネマとビデオモードで使用できます。この機能は、いつでもオンスクリーンの画像をキャプチャするために使用できます。

1 つのフレーム画像がキャプチャされ、ユーザーが指定したディレクトリに保管されます。宛先ディレクトリは、「設定」ディレクトリから変更できます。

ビデオを編集する

Acer Arcade は、カムコーダからムービーにキャプチャされたビデオクリップ、写真、映像を編集する機能を提供します。ムービースタイルを選択し、特殊な移行効果と音楽を追加して、完全なホームムービーを作成することもできます。

ムービーを編集するには、**詳細**をクリックし、「ビデオの編集」を選択します。フォルダから編集するクリップを選択します。ムービーを完璧なものにするために、ムービーの長さだけでなく、「ムービースタイル」、「バックグラウンド音楽」。音楽とオーディオの完全比を選択することもできます。

「シーンの選択」を使用してお気に入りのまたはもっとも重要なシーンを含めたり、編集決定を編集プログラムに残すことができます。

コンパイルされた最終ムービーは、ディスクに焼いて家族や友人を共有することができます。

注意：ビデオの編集と関連するすべての機能の詳細については、Acer Arcade ヘルプメニューを参照してください。

音楽

音楽コレクションに簡単にアクセスするには、Arcade ホームページの**音楽**をクリックして音楽ホームページを開きます。

聞きたい音楽が含まれるフォルダ、CD、カテゴリを選択します。**再生**をクリックして最初からコンテンツ全体を聞いたり、コンテンツ領域のリストから聞きたい曲を選択します。

フォルダの曲はコンテンツ領域に表示されますが、左側には「再生」、「シャッフル」、「すべてリピート」に対するコントロールがあります。視覚化オプションにより、音楽を聞きながらコンピュータで生成した映像を見ることができます。音楽を再生しているとき、ページ下部にあるコントロールパネルにより音量やコントロール再生を簡単に調整できます。

オーディオ CD から音楽をコピーするには、CD を挿入した後に、**CD のコピー**をクリックします。開いたページで、コピーする曲を選択し（または**選択**または**すべて消去**をクリック）、**コピーの開始**をクリックします。

コピー操作の進行状況が画面に表示されます。

「設定」をクリックすることにより、コピーされたトラックのファイル品質を変更できます。

TV（特定モデルのみ）

Arcade を使用すると、コンピュータから TV 番組を見ることができます。ホームページの TV ボタンをクリックして、TV のメインページを表示してください。

［**ライブ TV**］オプションを選択すると、スクリーン上に TV 番組が表示されます。Arcade に戻るには、**Esc** キーを押します。

TV を表示すると、再生コントロールに : **チャネル上**（次のチャネル）、**チャネル下**（１つ前のチャネル）、**スナップショット**（現在表示されているビデオフレームのスナップショット）、**文字多重放送**（文字多重放送機能を開きます）、**録画**（TV コンテンツをビデオファイルとして録画）などのボタンが追加されます。

録画 TV オプションを選択すると、TV から録画したファイルを見ることができます。「録画 TV」を参照してください。

予約オプションを選択すると、録画したい TV 番組を予約しておくことができます。「録画予約」を参照してください。

番組ガイドオプションを選択すると、すべてのチャネルの番組情報を見ることができます。「番組ガイド」を参照してください。

番組の検索オプションを選択すると、特定の種類の番組を検索することができます。

［**設定**］ボタンを押すと、TV 設定を行うためのページが開きます。詳細は、「TV 設定」を参照してください。

注意：Arcade の TV モードの設定と操作については、別冊の説明書をお読みください。

タイムシフト TV

Arcade ではタイムシフト機能を使用することができます。インスタントリプレイを作成するために、Arcade は生放送より実際に表示するコンテンツをやや遅らせることにより、TV 放送をファイルとして録画します（インスタントレプレイ ファイルは保存するも、録画 TV ウィンドウで見ることもできません）。ファイルを前後に奈ビゲートしてインスタントリプレイを作成したり、TV コマーシャルを省略したりすることができます。

注意：インスタントリプレイ機能を使用するには、ローカルドライブの 1 つに 2 GB 以上の空き領域が必要です。

" ❚❚ " をクリックすると再生を一時停止し、" ▶ " をクリックすると再生を再開します。" ◀◀ " をクリックするとメディアを巻き戻し、" ▶▶ " をクリックすると早送りします。" |◀ " をクリックするとインスタントリプレイの先頭に戻り、" ▶| " をクリックするとインスタントリプレイの最後に移動します。

注意：コンピュータで見る TV コンテンツは常に生放送よりもやや遅れるため、インスタントリプレイの最後に移動するとできるだけ生放送に近い状態で番組を見ることができます。

録画 TV

録画 TV ページには録画した TV ファイルが表示されます。各ファイルの最初のフレームがサムネイルで表示されます。録画した TV ファイルをクリックすると、その番組が**再生**されます。ビデオは全画面で表示されます。TV ページに戻るには、［中止］をクリックします。

このページのオプションについては、「ビデオ」を参照してください。

録画予約

TV 録画を予約するには、**予約**の後、**新しい予約**をクリックします。開いたページで録画したいチャネルを選択し、録画間隔を予約します。**録画開始日**、**開始時間**、**終了時間**を設定します。録画予約を有効にするには**予約を確認**をクリックし、予約を設定せずに終了するには**キャンセル**をクリックします。前に設定した録画予約を削除するには、**予約を削除**を選択します。

すでに設定した録画予約を変更するには、変更したい録画予約をクリックしてください。表示する予約の順番を変えるには、**チャネルで並べ替え**か**日付で並べ替え**をクリックします。

番組の検索

番組の検索ボタンをクリックすると、チャネル番号かカテゴリーによって番組を検索することができます。

TV 設定

映像設定を変更するには、設定ページの **TV** ボタンをクリックするか、メインの TV ページの**設定**ボタンをクリックしてください。TV 設定には信号、チャネル、録画、ガイドの 4 種類の設定があります。

信号設定

TV 信号をアナログ入力とデジタル入力に切り替えるには、**キャプチャ装置**をクリックします。

TV ソースを選択して信号ソースを選択してください。

地域オプションを選択すると、契約したケーブルプロバイダーがある国または地域を選択することができます。

またタイムシフト機能を有効または無効にすることもできます。

チャネル設定

チャネルリストがない場合は、［チャネルをスキャン］をクリックしてください。コンピュータが TV チャネルをスキャンし、表示可能なチャネルをリストします。［チャネルをスキャン］をクリックすると、チャネルを再度スキャンしてリストを作成し直します。

録画設定

録画品質オプションを選択すると、TV から録画したビデオの品質を設定することができます。品質を高くするほど、録画した TV 番組のファイルサイズが大きくなります。

また録画した番組を保存しておく場所も指定できます。

ガイド設定

EPG ソースをクリックすると、EPG 番組リスティングのソースを選択することができます。これは地域によって異なります。

設定をデフォルト値に戻すには、**デフォルト設定に戻す**をクリックしてください。

文字多重放送の使い方

文字多重放送サービスが提供される地域においては、オンスクリーン コントローラかリモコンを使用して文字多重放送機能を有効にすることができます。

リモコンの**文字多重放送ボタン**を押すと、文字多重放送機能が有効になります。再びこのボタンを押すと、透過モード（TV 映像を背景にテキストが表示されます）が有効になり、もう一度このボタンを押すと TV のみモードに戻ります。

文字多重放送機能を奈ビゲートするには :

- カラーボタンをクリックしてオンスクリーン カラーショートカットに従ってください。
- オンスクリーン ページ番号をクリックすると、そのページに移動します。
- 番号ボタンを使うと直接ページ番号を入力できます。
- リモコンの上 / 下ボタンを選択し、［OK］をクリックすると、ページ番号をナビゲートできます。
- 左右ボタンを使うとサブページを参照できます。

注意：文字多重放送機能を有効にすると、スナップショット機能も使用できます。

DVD の作成

Acer Arcade は、データ、オーディオ、写真、ビデオを記録するための簡単で完全なソリューションを提供します。データ、音楽、写真、ビデオの組み合わせを CD や DVD に、**DVD の作成**モードから直接、または他の Acer Arcade メディアモードからコピーしたり共有することができます。

CD/DVD のオーサリング

Acer Arcade では、CD や DVD をメインメニューから直接、または使用しているメディアモードから作成できます。DVD のコピーオプションはビデオ、アルバム、音楽メディアモードの「詳細」または「メイン」メニューにあります。

お気に入りの曲を CD にコピーしたり、音楽コレクションから MP3 や他の一般的なオーディオ形式に曲を変換することができます。100 以上のお気に入りの曲の入った MP3 CD を作成したり、PC または MP3 CD プレーヤーでそれらの曲を聞くこともできます。

Arcade を使用すれば、デジタル写真をバックグラウンド音楽の付いたスライドショーに変換したり、テレビやフィルムクリップをアマチュアムービーにコピーすることもできます。ほとんどの DVD プレーヤーで再生できるので、友人や家族とイベントを共有することができます。カスタマイズされたテーマメニューやメニュー音楽を追加することさえできます。

音楽、写真、フィルム、テレビクリップを一体にしたコンボ CD/DVD をコピーすることもできます。可能性は無限です。

これらのオプションのそれぞれの詳細については、**ヘルプ**ボタンをクリックして Arcade ヘルプメニューを開いてください。

ファイルタイプの互換性

ファイル互換性の詳細については、それぞれのメディアモードごとに、Arcade オンラインヘルプメニューの第 1 ページを参照してください。

Acer Arcade Deluxe (特定モデルのみ)

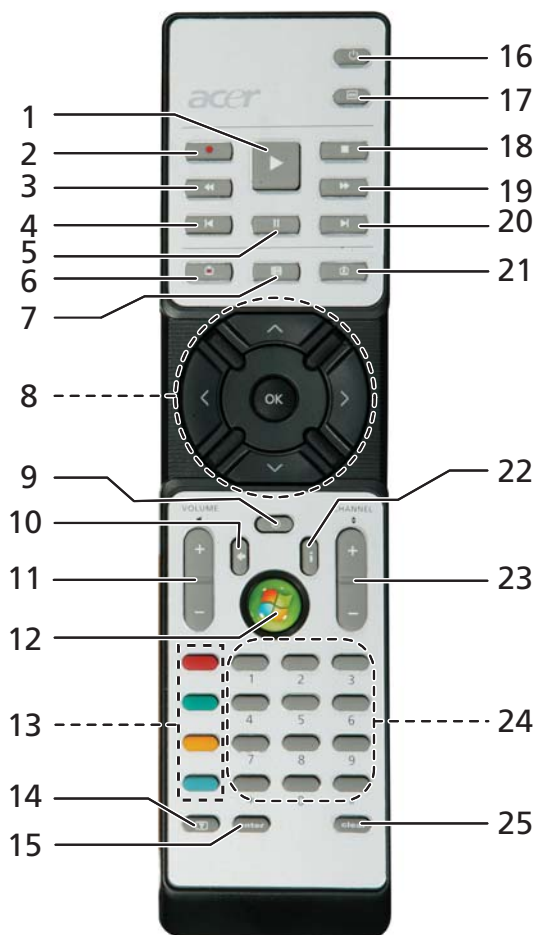
注意：Acer Arcade Deluxe は Windows Media Center が搭載されたシステムでのみ使用することができます。

Acer Arcade Deluxe はマルチメディアファイルを簡単に管理したり、カスタマイズしたコンテンツを作成したりするために設計された Acer ユーティリティと、Windows Media Center 搭載システムの機能を拡張します。

Acer Arcade Deluxe には次のユーティリティが含まれています。

- VideoMagician
- TV Joy (特定モデルのみ)
- SportsCap (特定モデルのみ)
- DV Wizard
- DVDivine

リモコン

コンピュータに Acer Arcade Deluxe ソフトウェアと使用するリモコンがバンドルされている場合は、リモコン機能については下の表をご参照ください。

リモコン機能

#	アイテム	説明
1	再生	選択したものを再生
2	Record	TV 番組を録画
3	巻き戻し	巻き戻したり、前の画像に戻ります
4	戻る	1セクション分戻ります
5	一時停止	再生を一時停止します
6	録画した TV	録画した TV ページを開きます。
7	ガイド	ガイドを表示します
8	ナビゲーション /OK ボタン	選択肢をナビゲートして確認します
9	Mute	オーディオのオン / オフを切り替える
10	Back	UI で 1 レベル上に移動します
11	Volume + / -	オーディオの再生レベルを調整する
12	開始	Media Center を開く / 閉じます
13	カラーボタン	文字多重放送ショートカット機能 *
14	文字多重放送 *	文字多重放送をオン / オフにします
15	Enter	現在の入力をアクティブにします
16	Power	スタンバイモードから復帰させせます
17	DVD メニュー	DVD メニューを表示
18	中止	再生や録画を中止する
19	早送り	早送り、または次の画像を表示します
20	先へ	1セクション分先に進めます
21	Live TV	現在の TV チャネルの放送を生で見ることができます
22	情報	現在の選択肢に関する情報が表示されます
23	Channel + / -	別のチャネルに変更します
24	0-9	TV チャネルか別の入力を表示します
25	Clear	現在の入力をクリアします

* 文字多重放送地域のみ

Acer Arcade Deluxe の起動

Acer Arcade Deluxe ユーティリティは Windows Media Center から直接起動することができます。これを実行するには、メインページを上下にスクロールして Acer Arcade Deluxe ユーティリティリストを表示し、左右にスクロールしてユーティリティを選択します。

Windows Media Center 以外から Acer Arcade Deluxe ユーティリティを起動するには、Windows デスクトップで Acer Arcade Deluxe アイコンをダブルクリックしてください。

注意：Acer Arcade Deluxe ユーティリティについての詳細は、ヘルプファイルを参照してください。

VideoMagician

VideoMagician はコンピュータ上でビデオファイル (DAT、DVR-MS、MPG、MPE、AVI、ASF、MPEG、WMV、VOB、MPEG1、MPEG2 などのフォーマット) を編集するためのユーティリティです。VideoMagician にはわずか数ステップで簡単にムービーを作成できるように、いくつかのテーマが用意されています。ビデオを編集するために VideoMagician を起動すると、Select Videos ページが開きます。

TV Joy (特定モデルのみ)

TV Joy はコンピュータで TV を見るためのユーティリティです。TV の生放送を見たり、予約録画をしたり、録画した TV 番組を見たりすることができます。TV Joy を起動すると、前回最後に見たチャネルが全画面で表示されます。

SportsCap (特定モデルのみ)

SportsCap はスポーツビデオを見るためのユーティリティです。録画した試合からハイライトとなるシーンを自動的に検出します。

注意：SportsCap で選択可能なスポーツの種類は、コンピュータにインストールされているバージョンとモジュールによって異なります。

DV Wizard

DV Wizard ではリアルタイムでプレビューしたり、DV ビデオカメラや Web カメラからハードディスクにキャプチャしたり、あるいは直接 DVD に書き込んだりすることができます。また DVD フォーマットでハードディスクに高精度ビデオをキャプチャすることも可能です。DV ビデオカメラや Web カメラをコンピュータに装着し、DV Wizard を起動してください。

DVDivine

DVDivine はビデオ、画像、ミュージックを含む DVD やその他のディスクをすばやく作成するための便利なユーティリティです。わずか数ステップで、ディスクのデザイン、整理、書き込みを実行できます。DVDivine を起動すると、ディスクに含めるメディアの種類を選択するための Select Media ページが開きます。ここから、ビデオ、画像、またはミュージックを選択することができます。

本 PC の携帯

ここでは、本 PC を持ち運ぶときの方法やヒントについてご説明いたします。

周辺装置の取りはずし

以下の手順に従って、本 PC から周辺装置をはずしてください。

1 作業を終了し保存してください。
2 フロッピーや CD などのメディアをドライブから取り出してください。
3 オペレーティング システムをシャットダウンしてください。
4 ディスプレイを閉じてください。
5 AC アダプターからコードをはずしてください。
6 キーボード、ポインティング デバイス、プリンター、外付けモニターおよびその他の外付けデバイスをはずしてください。
7 ケンジントンロックを使用している場合は、それをはずしてください。

短距離の移動

オフィスデスクから会議室までなどの短距離を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC を移動する前に、ディスプレイを閉めて、スリープモードに切り替えてください。これで、ビルの中を移動することができます。本 PC をスリープモードから標準モードに戻すには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

本 PC をクライアントのオフィスや別のビルに携帯する場合は、本 PC をシャットダウンすることもできます。

［**スタート**］ をクリックした後で、［**シャットダウン**］をクリックします。

- または -

<Fn> + <F4> キーを押して、本 PC をスリープモードに切り替えることもできます。ディスプレイをしっかりと閉じてください。

本 PC を再度使い始めるときは、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

注意：スリープ LED が OFF の場合は、本 PC はハイバネーションモードに切り替わって OFF の状態になっています。電源 LED が OFF でスリープ LED が ON の場合は、本 PC はスリープモードに切り替わっています。どちらの場合も、本 PC を標準モードに戻すには、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。本 PC は、スリープモードに切り替わってから一定の時間が過ぎると、ハイバネーションモードに切り替わることがありますので、ご注意ください。

会議に持っていくもの

短時間の会議であれば、コンピュータ以外のものを携帯する必要はないでしょう。ただし長時間にわたる会議や、電池が完全に充電されていない場合は、AC アダプタを携帯されることをお薦めします。

会議室にコンセントがない場合は、本 PC をスリープモードに切り替えて電源の消費を最小限にとどめてください。本 PC を使用していないときは、**<Fn> + <F4>** キーを押すか、またはディスプレイを閉めるようにしてください。標準モードに戻るには、ディスプレイを開けてください。次に、電源ボタンを押し、スライドさせてから放してください。

自宅に持ち帰る

オフィスと自宅の間を移動する場合についてご説明いたします。

携帯するための準備

本 PC をご自宅に持って帰る場合は、以下の準備を行ってください。

- ドライブヘッドを損傷しないように、ドライブの中に入っているメディア (フロッピーや CD など) を取り出してください。
- 移動中に動かないように、または落としたときにクッションがあるように、本 PC を保護ケースまたは携帯用バックに入れてください。

注 : 本 PC の上にアイテムをつめないでください。トップカバーに圧力がかかって、画面を損傷する恐れがあります。

持っていくもの

すでにご自宅に予備用がある場合以外は、次のアイテムをお持ちください。

- AC アダプターおよび電源コード
- ユーザーズマニュアル

注意事項

以下の事柄に注意ください。

- 温度変化による影響を最小限にとどめてください。
- 長時間どこかに立ち寄る場合などは、本 PC を車のトランクの中などに置いて熱を避けてください。
- 温度および湿度の変化は、結露の原因となることがあります。本 PC を通常温度に戻し、電源を ON にする前に結露がないかどうか画面をチェックしてください。10 °C (18 °F) 以上の温度変化があった場合は、時間をかけて本 PC を通常温度に戻してください。可能であれば、屋外と室内の間の温度に 30 分間置いてください。

ホームオフィスの設定

頻繁にご自宅で本 PC を使用する場合は、予備用の AC アダプターを購入することをおすすめします。これにより、AC アダプターを持ち運ぶ必要がなくなります。

ご自宅で本 PC を長時間使用する場合は、外付けキーボード、外付けモニターまたは外付けマウスの使用もおすすめします。

長距離の移動

オフィスからクライアントのオフィスまでや国内旅行など、長距離を移動する場合について説明します。

携帯するための準備

自宅に持ち帰るときと同じ要領で本 PC を準備してください。バッテリーが充電されていることを確認してください。空港のセキュリティがコンピューターの持ち込み時に電源を ON にすることを要求することがあります。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル

注意事項

自宅に持ち帰るときの注意事項に加えて、以下の事柄に注意してください。

- 本 PC は手荷物としてください。
- 本 PC の検査は手で行ってください。本 PC は、X 線装置を安全に通過することができますが、金属探知器を使わないようにしてください。
- 手で持つタイプの金属探知器にフロッピーディスクをさらさないでください。

海外旅行

海外に旅行する場合について説明します。

携帯するための準備

国内旅行用の準備と同じ要領で準備してください。

持っていくもの

以下のアイテムをお持ちください。

- AC アダプター
- 旅行先の国で使用できる電源コード
- 予備用の完全に充電されたバッテリーパック
- 別のプリンターを使用する場合は、追加のプリンタードライバファイル
- 購入の証明。空港の税関で見せる必要があるときがあります
- 国際トラベラー保証 (ITW) パスポート

注意事項

国内旅行のときの注意事項に加えて、以下の事柄にもご注意ください。

- 海外で本PCを使用する場合は､ACアダプターの電源コードが現地のAC電圧で使用できるかどうかを確認してください。使用できない場合は、現地の AC 電圧で使用できる電源コードをご購入ください。市販の変圧器は使用しないでください。
- 海外でモデムを使用する場合は、モデムとコネクタが現地の通信システムと互換性を持たないことがありますので、ご注意ください。

セキュリティ機能

ここでは、本 PC のセキュリティ機能について説明します。

本 PC のセキュリティ機能は、ハードウェアロック (安全ノッチ) とソフトウェアロック (IC カードおよびパスワード) を含みます。

セキュリティキーロックの使用

このノートブックには Kensington 対応セキュリティスロットが搭載されています。

コンピューター用安全ロックのケーブルを机やロックした引き出しの取っ手などの動かないものにつなぎます。ロックをセキュリティキーロックノッチに挿入し、キーをまわしてロックを固定してください。

パスワード

3 種類のパスワードを使って、本 PC が不正に使用されるのを防ぐことができます。

- スーパバイザパスワードを使って、BIOS ユーティリティへの不正アクセスを防ぐことができます。オンラインガイドまたは **88 ページの "BIOS ユーティリティ "** をご参照ください。
- ユーザパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻る際のチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。
- ブート時にパスワードを使って、本 PC が不正に使用されることを防ぐことができます。起動時およびハイバネーションモードから標準モードに戻るときのチェックポイントと組み合わせて、最大のセキュリティを提供します。

重要！ スーパバイザパスワードを忘れないようにしてください。パスワードを忘れてしまった場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

パスワードの入力

パスワードがセットされると、パスワードプロンプトが画面の中央に表示されます。

- スーパバイザパスワードがセットされると、**<F2>** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスする際や起動するときにプロンプトが表示されます。
- スーパバイザパスワードを入力して **<Enter>** キーを押し、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**<Enter>** キーを押してください。
- ユーザパスワードがセットされて Password on boot パラメータが Enabled にセットされると、起動時にプロンプトが表示されます。
- ユーザパスワードを入力して **<Enter>** キーを押し、本 PC を使用してください。間違ったパスワードを入力すると、警告メッセージが表示されます。もう 1 度入力し、**<Enter>** キーを押してください。

重要！ パスワードは 3 回入力まで入力できます。3 回間違って入力すると、本 PC は動作を停止します。電源ボタンを 4 秒間スライドさせ、本 PC をシャットダウンしてください。もう 1 度電源を ON にし、パスワードを入力してください。

パスワードのセット

パスワードは BIOS ユーティリティを使って設定します。

オプションを使った拡張

本 PC は、モバイルコンピューティングに必要なすべての機能を提供しています。

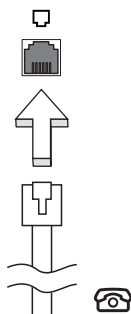
接続オプション

本 PC には、デスクトップ PC での操作と同じ要領で、周辺装置を接続することができます。各周辺装置の接続については、オンラインガイドをご参照ください。

FAX/ データモデム

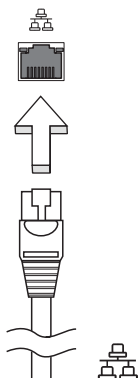
本 PC は、V.92 56 Kbps FAX/ データモデムを標準装備しています。

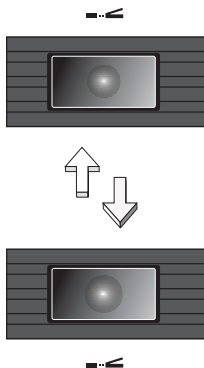
警告！このモデムポートは、デジタル電話線と互換性がありません。従って、このモデムをデジタル電話線に接続すると、モデムが破損することがあります。

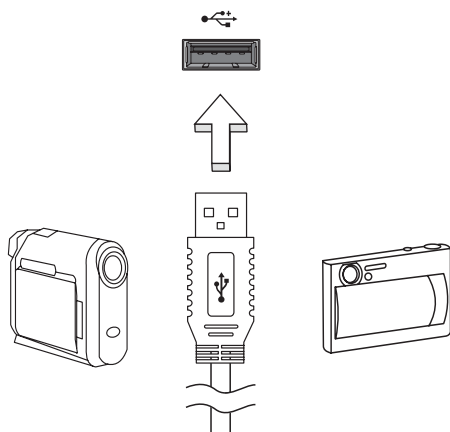
FAX/ データモデムを使用するには、電話線をモデムポートから電話ジャックに接続してください。

警告！電話ケーブルは、本製品をご使用になる国が指定するものをお使いください。

内蔵ネットワーク機能

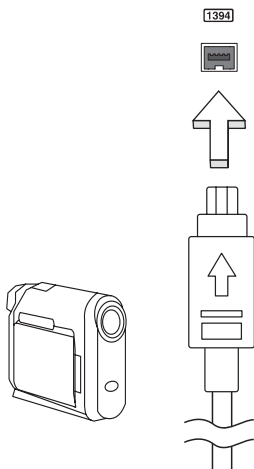
内蔵ネットワーク機能を使って、本 PC をイーサネットベースネットワークに接続することができます。

ネットワーク機能を利用するには、コンピュータのシャーシにあるイーサネット (RJ-45) ポートから、ネットワークのネットワークジャックまたはハブにイーサネットケーブルを接続してください。

高速赤外線通信（FIR）

本 PC の高速赤外線通信（FIR）ポートを使って、その他の赤外線機能付きコンピューターやパーソナルデジタルアシスタンス (PDA)、携帯電話、赤外線プリンターなどの周辺装置とワイヤレスのデータ転送を行うことができます。赤外線ポートを使って、1 メートル以内の距離で最大で 4 Mb/ 秒の速度でデータを転送することができます。

USB

USB 2.0 ポートは、システムリソースを使わずに USB デバイスをつなげて使用することを可能にする高速シリアルバスです。

IEEE 1394 ポート

本 PC の IEEE 1394 ポートには、ビデオカメラやデジタルカメラなどの IEEE 1394 サポートデバイスを接続することができます。詳細は、ビデオまたはデジタルカメラの資料をご参照ください。

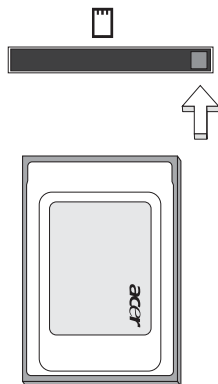
日本語

PC カードスロット

コンピュータの Type II PC カードスロットに PC カードを入れます。PC カードは、コンピュータの使い易さと拡張性を強化します。カードには、PC カードのロゴがついているもののみご使用になれます。

PC Card (以前は [PCMCIA] と呼ばれていました) は、デスクトップ PC と同様の機能性を実現するためのポータブルコンピュータ専用のアドオンカードです。一般的な PC Card にはフラッシュ、Fax/ データモデム、WLAN 、SCSI などのカードなどがあります。CardBus は帯域を 32 ビットに拡張することにより、16 ビット PC Card 技術を飛躍的に高めます。

注意：カードのインストール、使用方法および機能については、カードの付属マニュアルをご参照ください。

PC カードの挿入

カードをスロットに挿入し、必要に応じてネットワークケーブルなどを接続してください。カードの付属マニュアルをご参照ください。

カードの取り出し

PC カードを取り出す前に、次の操作を行ってください。

1 カードを使用しているアプリケーションソフトウェアを終了してください。

2 タスクバーの PC カードアイコンをクリックし、カード操作を停止してください。

3 スロットイジェクトボタンを押し、イジェクトボタンをはじき出してください。次に、スロットイジェクトボタンをもう 1 度押して、カードを取り出してください。

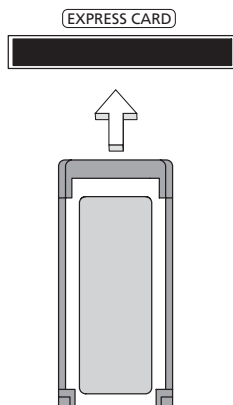
ExpressCard

ExpressCard は最新の PC カードです。これはコンピュータの使用可能性と拡張性を高める、より小さく、高速のインターフェースです。

ExpressCards はフラッシュメモリカード アダプタ、TV チューナー、ブルートゥース接続、IEEE 1394B アダプタなど、さまざまな拡張オプションに対応しています。ExpressCards は USB 2.0 と PCI Express アプリケーションに対応しています。

重要！ ExpressCard/54 と ExpressCard/34 (54mm と 34mm) の２種類があり、それぞれ異なる機能を備えています。ExpressCard スロットの中には両方のタイプに対応していないものもあります。カードのインストール方法と使用方法については、カードの取り扱い説明書をお読みください。

ExpressCard の挿入

カードをスロットに挿入し、カチッという音がするまでゆっくりとカードを押してください。

ExpressCard の取り出し

ExpressCard を取り出す前に：

1　カードを使用するアプリケーションを終了してください。

2　タスクバー上のハードウェアの取り外しアイコンをクリックして、カードの使用を中止します。

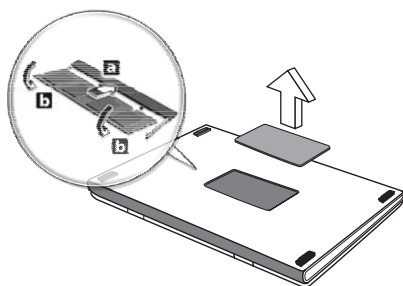
3　カードをやさしくスロット側に押して放すと、カードが出てきます。以上でカードを安全に取り出すことができます。

メモリのインストール

以下の手順に従って、メモリモジュールを取り付けてください。

1 本 PC の電源を OFF にしてください。AC アダプターとバッテリーパックをはずし、本 PC を上下逆さまにして置いてください。

2 メモリカバーを固定しているネジをはずし、メモリカバーを持ち上げてはずしてください。

3 (a) メモリモジュールを斜めからスロットに挿入し、(b) しっかりと固定されるまでゆっくりと押してください。

4 メモリカバーをもとにもどし、ネジで固定してください。

5 バッテリーパックをもとにもどし、AC アダプターを接続してください。

6 本 PC の電源を ON にしてください。

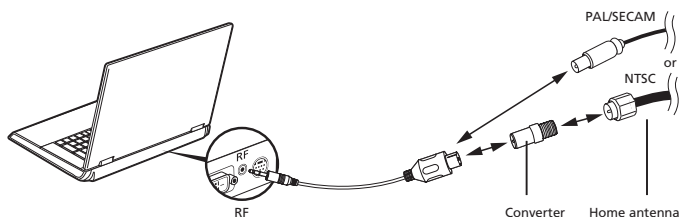
本 PC は、自動的にトータルメモリサイズを認識して再設定します。

TV および AV 入力ケーブルの接続

下記の説明にしたがって、Acer ノートブックで TV 機能を設定してください。

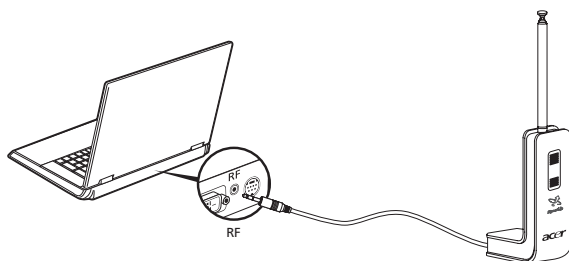
PAL/SECAM/NTSC 規格

1　PAL/SECAM ケーブルの RF プラグをノートブックの RF ジャックに接続します。

2　もう片方のプラグを TV アンテナケーブルに接続します。必要であれば NTSC コンバータをお使いください。

重要！アンテナケーブルを接続する前に、お住まい地域の規格に合った正しいケーブルを確認してください。

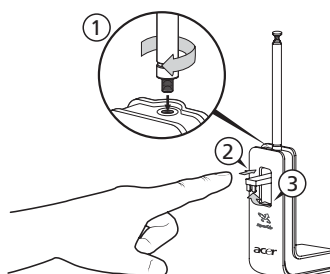
Acer DVB-T デジタルアンテナ

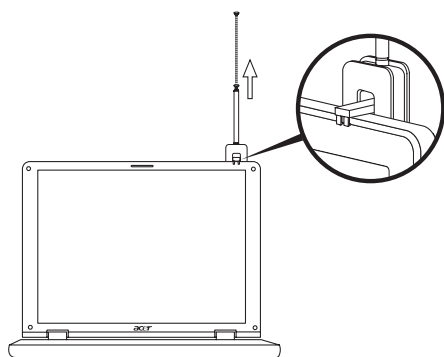
アンテナを接続するには：

アンテナケーブルをノートブックの RF ジャックに接続します。

注意：本書に示す図はすべて参照のみを目的としています。実際の装置は図とは若干異なる場合があります。

アンテナの設定：

1　下の部分が飛び出すまでゆっくりと上部を押してください。

2　アンテナ本体に対して 90 度になるように底部を持ち上げてください。

3　正しく電波を受信できるように、アンテナは下図に示す通り特殊なクリップを使ってノートブックのディスプレイ上部に設置することができます。

4　アンテナを伸ばすと、電波の受信状態が良くなります。

注意：このアンテナは DVB-T デジタル TV システムにしか使用することができません。

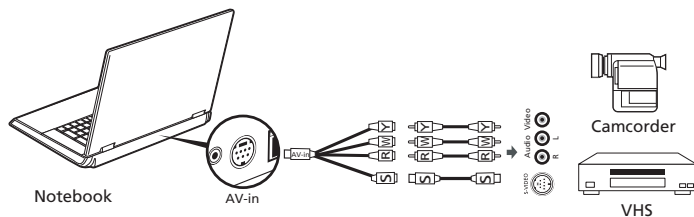
金属の表面にもしっかりと設置できるように、アンテナの底部には磁石が取り付けられています。

警告！磁石をコンピュータのハードディスクの近くに置かないでください。ドライブやデータが破損する恐れがあります。

AV 入力ポート

AV 入力ケーブルはビデオクリップを見たり、キャプチャしたり、録画したりするためにノートブックと VHS プレーヤーまたはビデオカメラを接続するときに使用します。

1 ノートブックの AV 入力ポートにケーブルを繋いでください。

2 ケーブルのもう片方のプラグを VHS プレーヤー、ビデオカメラ、またはその他互換性のある装置の S ビデオまたはコンポジット オーディオ / ビデオ ジャックに接続してください。

注意：延長ケーブルを使用する必要はありません。TV やビデオクリップのキャプチャ方法については、ヘルプファイルをお読みください。

BIOS ユーティリティ

BIOS ユーティリティは、BIOS に内蔵されているハードウェアオプションを設定するプログラムです。

本 PC は、すでに正確に設定されているので、セットアッププログラムを実行する必要はありません。しかし、設定に問題がある場合は、セットアッププログラムを実行することができます。

POST の最中のノートブック PC のロゴが表示されているときに **<F2>** キーを押して、BIOS ユーティリティにアクセスしてください。詳細は、オンラインマニュアルをご参照ください。

起動シーケンス

BIOS ユーティリティで起動シーケンスを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Boot** を選択します。

Disk-to-disk recovery 機能の実行

Disk-to-disk recovery 機能を実行するには (ハードディスク復元)、BIOS ユーティリティを有効にして、カテゴリーから **Main** を選択してください。画面の下部に **D2D Recovery** が表示されますので、**<F5>** キーと **<F6>** キーを使ってこの値を **Enabled** に設定してください。

パスワード

起動時にパスワードを設定するには、BIOS ユーティリティをアクティブにし、画面の上に一覧表示されたカテゴリから **Security** を選択します。**Password on boot:** を検索し、**<F5>** キーと **<F6>** キーでこの機能を有効にします。

ソフトウェアの使用

DVD 映画の再生

DVD ライブが光ドライブ ベイに取り付けられていれば、本 PC で DVD 映画を再生することができます。

1 DVD ディスク取り出。

重要！DVD プレーヤーを初めて使用するとき、プログラムは地域コードの入力を要求します。DVD ディスクは、6 地域に分けられています。地域コードをセットすると、その地域の DVD ディスクのみを再生します。地域コードは、最初のセットを含めて最高 5 回セットでき、5 回目にセットしたものを変更することはできません。DVD 映画地域コードについては、次の表を参照してください。

2 数秒後、DVD 映画が自動的に再生されます。

地域コード	国または地域
1	米国、カナダ
2	ヨーロッパ、中東、南アフリカ、日本
3	東南アジア、台湾、韓国
4	ラテンアメリカ、オーストラリア、ニュージーランド
5	旧ソビエト連邦、アフリカの一部、インド
6	中国

注意：地域コードを変更するには、DVD ドライブに別の地域の DVD 映画を挿入してください。詳細は、オンラインヘルプを参照してください。

パワーマネージメント

本 PC は、システムアクティビティを管理する、内蔵パワーマネージメントユニットを装備しています。システムアクティビティとは、キーボード、マウス、ハードディスク、コンピュータに接続されている周辺装置およびビデオメモリといったデバイスの 1 つまたはそれ以上の動作です。特定の時間アクティビティが行われないと、本 PC は電源節約のため、これらのデバイスの使用を停止します。

本 PC は、性能に影響を与えることなく活用できる ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) をサポートするパワーマネージメントスキームを使用しています。Windows がすべてのパワーセービング操作を行います。

Acer eRecovery Management

Acer eRecovery Management はシステムをすばやくバックアップしたり、復元したりするためのツールです。現在のシステム構成をハードディスク、CD、DVD にバックアップして、保存することができます。また工場出荷時のイメージをバックアップ / 復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりすることも可能です。

Acer eRecovery Management には次の機能が備わっています。

1　バックアップの作成

2　バックアップディスクの書き込み

3　リストアと復元

この章では、それぞれの手順を説明します。

注意：この機能は特定モデルでしか使用することができません。光学ディスクライターが内蔵されていないシステムの場合は、Acer eRecovery Management で光学ディスク関連のタスクを実行する前に外付け光学ディスクライターを接続してください。

Acer eRecovery Management を使用する際、Empowering Technology パスワードを入力するよう要求される場合があります。Empowering Technology パスワードは Empowering Technology ツールバーを使用するか、初めて Acer eLock Management か Acer eRecovery Management を使用するときに設定できます。

バックアップの作成

システム構成のイメージは、メインの Acer eRecovery Management スクリーンからハードディスクに簡単にフルバックアップまたは高速バックアップすることができます。

注意：高速バックアップは先にフルバックアップが行われていなければ実効できません。

1　Acer eRecovery Management を起動するには、**<Alt> + <F10>** を押すか、Empowering Technology ツールバーから Acer eRecovery Management を選択してください。

2　Acer eRecovery Management ウィンドウでバックアップタイプを **Full** か **Fast** のどちらかを選択します。

3　画面の指示に従って作業を完了してください。

バックアップディスクの書き込み

Acer eRecovery Management の **Burn Disc** ページでは、工場出荷時のイメージ、ユーザーバックアップ イメージ、現在のシステム構成、アプリケーションバックアップ イメージを CD か DVD に書き込むことができます。

1　Acer eRecovery Management を起動するには、**<Alt> + <F10>** を押すか、Empowering Technology ツールバーから Acer eRecovery Management を選択してください。

2　Burn Disc ページに切り替えるには、**Burn Disc** ボタンを押します。

3　ディスクに書き込むバックアップの種類 (工場出荷時のイメージ、ユーザーバックアップ、現在のシステム構成、アプリケーション) を選択します。ユーザーバックアップを書き込むよう選択した場合は、最後に作成したバックアップイメージがディスクに書き込まれます。

4　画面の指示に従って作業を完了してください。

注意：工場出荷時の状態のコンピュータのオペレーティングシステム全体を含むブート可能なディスクを書き込みたい場合は、工場出荷時のイメージをバックアップしてください。コンテンツを参照し、選択したドライバやアプリケーションだけをインストールできるディスクを作成したい場合は、アプリケーションバックアップ イメージを作成してください。このディスクからはブートできません。

リストアと復元

リストアと復元機能は、システムを工場出荷時のイメージ、ユーザーバックアップイメージ、あるいは以前作成した CD や DVD バックアップからリストアまたは復元するための機能です。アプリケーションやドライバは Acer システムからも再インストールすることができます。

1　Acer eRecovery Management を起動するには、**<Alt> + <F10>** を押すか、Empowering Technology ツールバーから Acer eRecovery Management を選択してください。

2　リストアと復元ページに切り替えるには、**Restore** ボタンを押してください。

3　リストアしたいバックアップポイントを選択します。またシステムを工場出荷時のイメージ、以前作成した CD/DVD から復元したり、アプリケーションやドライバを再インストールしたりすることも可能です。

4　画面の指示に従って作業を完了してください。

トラブル対策

この章では、発生する可能性のあるトラブルに対処する方法についてご説明いたします。トラブルが発生した際は、弊社のカスタマーサポートセンターに連絡する前に、以下を参照して対処してください。トラブル状態から復旧できない場合は、本 PC を開ける必要があります。この場合は、お客様ご自身で行わずに、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。

トラブル対策のヒント

本 PC は、トラブルの解消を助けるエラーメッセージを表示します。

エラーメッセージが表示されたりトラブルが発生した場合は、" エラーメッセージ " を参照してください。トラブルを解消できない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターへご連絡ください。**48 ページの " アフターサービスについて "** を参照してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージが表示されたら、それを書き出して対処してください。次の表は、エラーメッセージをその対処と合わせてアルファベット順に説明します。

エラーメッセージ	対処方法
CMOS battery bad	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
CMOS checksum error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Disk boot failure	システムディスクをドライブ A に挿入し、**Enter** キーを押して再起動してください。
Equipment configuration error	POST の最中に **<F2>** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。
Hard disk 0 error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Hard disk 0 extended type error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
I/O parity error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Keyboard error or no keyboard connected	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。

エラーメッセージ	対処方法
Keyboard interface error	弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。
Memory size mismatch	POST の最中に **F2** キーを押して BIOS ユーティリティにアクセスしてください。次に **Exit** キーを押して終了し、本 PC を再設定してください。

以上のように対処してもトラブルが解消されない場合は、弊社のカスタマーサポートセンターにご連絡ください。トラブルによっては、BIOS セットアップユーティリティを使って解消することができます。

規制と安全通知

FCC 規定

この装置は、FCC 規定の第 15 条に準じ、Class B デジタル機器の制限に従っています。これらの制限は家庭内設置において障害を防ぐために設けられています。本装置はラジオ周波エネルギーを発生、使用し、さらに放射する可能性があり、指示にしたがってインストールおよび使用されない場合、ラジオ通信に有害な障害を与える場合があります。

しかしながら、特定の方法で設置すれば障害を発生しないという保証はいたしかねます。この装置がラジオや TV 受信装置に有害な障害を与える場合は (装置の電源を一度切って入れなおすことにより確認できます)、障害を取り除くために以下の方法にしたがって操作してください。

- 受信アンテナの方向を変えるか、設置場所を変える
- この装置と受信装置の距離をあける
- この装置の受信装置とは別のコンセントに接続する
- ディーラーもしくは経験のあるラジオ /TV 技術者に問い合わせる

注意： シールドケーブル

本製品にほかの装置を接続する場合は、国際規定に準拠するためにシールド付きのケーブルをご使用ください。

注意：周辺機器

この装置には Class B 規定に準拠した周辺機器 (出入力装置、端末、プリンタなど) 以外は接続しないでください。規定に準拠しない周辺機器を使用すると、ラジオや TV 受信装置に障害を与えるおそれがあります。

警告

メーカーが許可しない解体や修正を行った場合は、FCC が規定するこのコンピュータを操作するユーザーの権利は失われます。

ご使用条件

Federal Communications Commission

各規格への準拠

このデバイスは FCC 規定の第 15 条に準拠しています。次の 2 つの条件にしたがって操作を行うことができます。(1) このデバイスが有害な障害を発生しないこと (2) 不具合を生じ得るような障害に対応し得ること。

欧州連合諸国向け適合宣言

Acer は、このノート PC シリーズが指令 1999/5/EC の必須条件と、その他の関連条項に準拠していることを、ここに宣言します。(完全な文書については、http://global.acer.com/products/notebook/reg-nb/index.htm をご覧ください。)

モデムについてのご注意

TBR 21

この装置は内における PSTN への単一端末接続に準拠しています [Council Decision 98/482/EC - "TBR 21"]。ただし国によって PSTN に違いがありますので、必ずしもすべての PSTN 端末で正しく操作できることを保証するものではありません。
問題が発生した場合は、ただちに装置をご購入されたショップへお問い合わせください。

適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

レーザー準拠について

本 PC で使用する CD/DVD ドライブは、レーザー製品です。次のような分類がドライブに表示されています。

CLASS 1 レーザー製品

注意！ 開くと目に見えないレーザ光線の放射があります。光線にさらされないようにしてください。

LCD ピクセルについて

LCD ユニットは、極めて精密な製造テクノロジーで生産されています。しかし、ピクセルが黒または赤のドットとして表示されることがあります。これは、記録されているイメージには影響がなく、欠陥ではありません。

Macrovision の著作権保護について

米国特許番号：**4,631,603; 4,819,098; 4,907,093; 5,315,448; 6,516,132**

本製品には、米国特許およびその他の知的所有権により保護されている著作権保護技術が組み込まれています。この著作権保護技術を使用するには、Macrovision からの認証を受けていなければなりません。また Macrovision から許可を得ている場合を除き、家庭およびその他の制限された表示目的にしか使用することができません。リバースエンジニアリングおよび解体は禁止されています。

規制についての注意

注意：次の規制情報は、ワイヤレス LAN および Bluetooth 対応モデルのためのものです。

全般

本製品はワイヤレス機能の使用が認められた国および地域における、ラジオ周波数および安全規格に準拠しています。

設定によって、本製品にはワイヤレスラジオ装置 (WLAN/Bluetooth モジュールなど) が含まれる場合と、含まれない場合があります。次の情報はこのような装置が含まれる製品のためのものです。

ヨーロッパ共同体 (EU)

本装置は以下にリストする R&TTE Directive 1999/5/EC が指定する必要条件に準拠しています。

- **3.1(a) 健康および安全性**
  - EN60950-1:2001
  - EN50371:2002
  - EN50360:2002（3G 機能にのみ適用)
- **3.1(b) EMC**
  - EN301 489-1 V1.4.1:2002

- EN301 489-17 V1.2.1:2002
- EN301 489-3 V1.4.1:2002 (27 MHz のワイヤレスマウスとキーボードにのみ適用)
- EN301 489-7 V1.2.1:2002 (3G 機能にのみ適用)
- EN301 489-24 V1.2.1:2002 (3G 機能にのみ適用)

- **3.2 スペクトル 使用法**
  - EN300 328 V1.5.1:2004
  - EN301 893 V1.2.3:2003
  - EN300 220-1 V1.3.1:2000 (27 MHz のワイヤレスマウスとキーボードにのみ適用)
  - EN300 220-3 V1.1.1:2000 (27 MHz のワイヤレスマウスとキーボードにのみ適用)
  - EN301 511 V9.0.2:2003 (3G 機能にのみ適用)
  - EN301 908-1 V2.2.1:2003 (3G 機能にのみ適用)
  - EN301 908-2 V2.2.1:2003 (3G 機能にのみ適用)

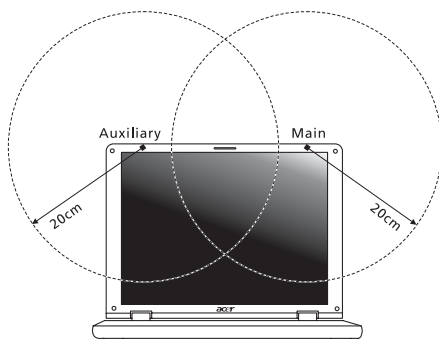
適用国リスト

2004 年 5 月現在の欧州連合の加盟国は次の通りです : ベルギー、デンマーク、ドイツ、ギリシャ、スペイン、フランス、アイルランド、ルクセンブルグ、オランダ、オーストリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデン、英国、エストニア、ラトビア、リトアニア、ポーランド、ハンガリー、チェコ共和国、スロバキア共和国、スロベニア、キプロス、マルタ。欧州連合諸国と同様に、ノルウェー、スイス、アイスランド、リヒテンシュタインでも使用が許可されています。このデバイスは、使用する国の規制と制約を遵守してご使用ください。詳細については、使用する国の地方事務所にお問い合わせください。

FCC RF の安全要件

ワイヤレス LAN ミニ PCI カードと Bluetooth カードの放射出力は、FCC 無線周波数の暴露限度をはるかに下回ります。しかし、ノートパソコンで通常に使用する際は、人体に接触する可能性を最小限に押さえてください：

1 RF オプションデバイスのユーザーマニュアルに記載された、ワイヤレスオプションデバイスの RF 安全指示に従ってください。

注： FCC RF 暴露の準拠要件に準拠するために、画面セクションに組み込まれたワイヤレス LAN ミニ PCI カードのアンテナと人の間は、少なくとも 20 cm の間隔を置いてください。

注意：Acer ワイヤレスミニ PCI アダプタには、送信ダイバシティ機能があります。この機能は、両方のアンテナから同時に無線周波数を放射しません。一方のアンテナが自動的にまたは手動で選択され、高品質の無線通信をご提供します。

2 このデバイスは、5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で作動し、使用は室内に制限されています。FCC は、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、本製品を 5.15 ～ 5.25 GHz の周波数範囲で、室内で使用していただくようご案内しております。

3 高出力レーダーは、5.25 ～ 5.35 GHz 帯域および 5.65 ～ 5.85 GHz 帯域の一次ユーザーとして割り当てられています。レーダー端末が電波障害を発生し、本デバイスを破損することがあります。

4 不適切な取り付けや不正使用は無線通信に障害を与える原因となります。また、内蔵アンテナを改造すると FCC 認可と保証が無効になります。

カナダ - 低出力ライセンス免除無線通信デバイス (RSS-210)

a　一般情報
以下の 2 つの使用条件があります :
1. 電波障害を起こさないこと、
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、すべての受信した電波障害に対して正常に動作すること。

b　2.4 GHz 帯での使用
ライセンスを取得したサービスの電波障害を防ぐために、このデバイスは室内で使用します。屋外に取り付けるにはライセンスが必要です。

c　5 GHz 帯での使用

- 帯域 5150 〜 5250 MHz のデバイスは、同一チャンネルモバイル衛星システムに障害をおよぼす可能性を削減するために、室内でのみ使用します。
- 高出力レーダーは、5250 〜 5350 MHz 帯域および 5650 〜 5850 MHz 帯域の一次ユーザー (優先権を持っているユーザー) として割り当てられており、レーダーが電波障害を起こし、LELAN(ライセンス免除ローカル地域通信網) デバイスを破損することがあります。

Federal Communications Comission Declaration of Conformity

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

The following local manufacturer/importer is responsible for this declaration:

Product name:	Notebook PC
Model number:	BL50
Machine type:	Extensa 5510/5510Z/5200
SKU number:	Extensa 551xxx/551xZxxx/520xxx ("x" = 0 - 9, a - z, or A - Z)
Name of responsible party:	Acer America Corporation
Address of responsible party:	2641 Orchard Parkway San Jose, CA 95134 USA
Contact person:	Mr. Young Kim
Tel:	408-922-2909
Fax:	408-922-2606

Declaration of Conformity

We,

Acer Computer (Shanghai) Limited

3F, No. 168 Xizang medium road, Huangpu District,

Shanghai, China

Contact Person: Mr. Easy Lai

Tel: 886-2-8691-3089 Fax: 886-2-8691-3000

E-mail: easy_lai@acer.com.tw

Hereby declare that:

Product: Personal Computer

Trade Name: Acer

Model Number: BL50

Machine Type: Extensa 5510/5510Z/5200

SKU Number: Extensa 551xxx/551xZxxx/520xxx
("x" = 0~9, a ~ z, or A ~ Z)

Is compliant with the essential requirements and other relevant provisions of the following EC directives, and that all the necessary steps have been taken and are in force to assure that production units of the same product will continue comply with the requirements.

EMC Directive 89/336/EEC as attested by conformity with the following harmonized standards:

- EN55022:1998 + A1:2000 + A2:2003, AS/NZS CISPR22:2002, Class B
- EN55024:1998 + A1:2001 + A2:2003
- EN61000-3-2:2000, Class D
- EN61000-3-3:1995 + A1:2001
- EN55013:2001 + A1:2003 (applied to models with TV function)
- EN55020:2002 + A1:2003 (applied to models with TV function)

Low Voltage Directive 73/23/EEC as attested by conformity with the following harmonized standard:

- **EN60950-1:2001**
- **EN60065:2002 (applied to models with TV function)**

Council Decision 98/482/EC (CTR21) for pan- European single terminal connection to the Public Switched Telephone Network (PSTN).

RoHS Directive 2002/95/EC on the Restriction of the Use of certain Hazardous Substances in Electrical and Electronic Equipment

LCD panel ergonomic specifications

Design viewing distance	500 mm
Design inclination angle	0.0°
Design azimuth angle	90.0°
Viewing direction range class	Class IV
Screen tilt angle	85.0°
Design screen illuminance	• Illuminance level: [250 + (250cosα)] lx where α = 85° • Color: Source D65
Reflection class of LCD panel (positive and negative polarity)	• Ordinary LCD: Class I • Protective or Acer CrystalBrite™ LCD: Class III
Image polarity	Both
Reference white: Pre-setting of luminance and color temperature @ 6500K (tested under BM7)	• Yn • u'n • v'n
Pixel fault class	Class II